令和 ４ 年度
事　業　報　告

社会福祉法人

旭川市社会福祉協議会

目　次

令和４年度社会福祉法人旭川市社会福祉協議会　事業報告　・・・・・・・Ｐ　　１

令和４年度社会福祉法人旭川市社会福祉協議会　事業報告附属明細書　・・Ｐ　２５

令和４年度　事業報告

令和４年度も令和元年度から続く新型コロナウイルス感染症により、本会や地区社会福祉協議会等が行う事業も影響を受けることとなったが、対面での様々な活動は復活する方向で進んだ。

こうした状況の中、旭川市は「地域共生社会の実現に向けた施策の推進に関する条例」を施行させ、本会は、条例の中で主たる担い手であることが規定されたこともあり、令和４年度において重点的な取組として「地域共生社会の実現のための地域福祉の推進」「地域福祉の推進のための運営体制の強化」などを掲げた。

地域福祉の推進では、市の受託であった高齢者等への支援を対象に展開する４名配置の生活支援体制整備事業が、地域において制度の狭間や複合的複雑的な課題を抱えるあらゆる世代の様々なニーズへ対応する統括支援員１名、地域まるごと支援員８名の重層的支援体制整備事業に変更となった。加えて市から地域共生社会推進担当部長が派遣された。この事業では、本会のボランティアセンターや市受託の認知症高齢者等見守り、ファミリーサポートセンター、認知症サポーター等養成事業、福祉除雪サービス事業との連携強化を図り、関係機関につなぐことなどにより、困難を抱える市民の生活課題の解決に努めたほか、地域における支援体制の構築のため、ボランティアの発掘・育成や第２層協議体の開催などを行い、一定の成果を得ることができた。

地区社会福祉協議会の体制強化や新たなニーズへの対応のため、地域支えあいのまちづくり事業の助成対象に地域におけるボランティア部の設置、避難行動要支援者の個別避難計画の策定を加えるとともに、敬老会事業を廃止することなどを、部会や地区社会福祉協議会との協議を経て、令和５年度の施行に向け合意形成を図った。また、昨年 12 月に民生委員児童委員の全国一斉改選が行われたことから、部会等での協議を行い、地域福祉推進における人材確保等のため、同じく令和５年度から、退任者を福祉委員として新たに本会が委嘱することとした。さらに、法人後見事業についても、部会での協議を経て、受任要件の見直しを行うとともに、死後事務委任や見守り等の新たな権利擁護支援事業の検討に着手することとした。

さらに、令和４年度から、高齢者や障がい者、困窮者などの賃貸住宅への入居を、本会として支援するため、「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律」に基づく住宅確保要配慮者に対する居住支援事業の事務局業務を、市から移管を受け、相談等の対応を行った。なお、この事業は国庫の直接補助事業である。

本会は、平成 20 年度から旭川市民生委員児童委員連絡協議会の事務局を担っている。本会の地域福祉事業との密接な連携を図るべく、所管を企画総務課から地域共生課に移管し、職員体制も改めた。旭川市民生委員児童委員創立 100 周年記念式典の開催、記念誌作成などでは事務局として役割を果たし、また、民生委員児童委員の負担軽減のため、市とタブレット導入について積極的に協議したが、地域福祉の推進の面では課題が残った。

次に、地域福祉を推進する運営体制の強化の取組では、従前に引き続き、理事会、評議員会や部会の積極的な開催に努めたが、新型コロナウイルス感染症防止のため、一部は会議形式で実施することができなかった。

事務局では、正規職員の途中退職があり、また、非正規職員を募集しても応募がないこともあった。しかし、正規職員の新規採用４名のうち２名は内部から登用するなどして、円滑な業務に努めた。昨年 10 月の最低賃金の見直しに合わせ、事務員の初任給を１号給引上げ、また、育児・介護休業法の改正を踏まえ規程を改めるなど処遇改善にも努め、また、令和４年度の人事院勧告に伴い若年公務員の月額俸給の引上げがあったことから、令和５年度に向け、本会の月額給料表の改善の方向での見直しの検討を行った。なお、従前からの課題であった人事評価制度については、評価表等の検討は行ったが、導入は令和５年度に先送りとした。

その他の取組では、職員を対象に災害ボランティアセンターの設置までのシミュレーションを、道社協、市防災安全部防災課の職員の協力を得て実施した。令和３年度実施の災害ボランティアセンターの設置訓練なども含め、道内の他地区において事例を発表するに至った。また、災害時の外部団体との応援協力の協定を新たに３団体と締結した。

令和３年度末に介護保険事業を廃止した「すずかけ」については、地域福祉活動の場として住民等に開放し、本会の自主事業の場として利用したが、今後の方向は結論を見いだせず令和５年度へ先送りとなった。また、収支が厳しくなっている神楽事務所の介護保険事業と、市から新たな分野への参入の協議があった障害福祉サービスについては、昨年末に職員で構成する検討チームを設置し、現在検討を進めている状況である。

本会は、毎年経常的な収支でマイナスが続き、基金・積立金を取崩す状況を改善するため、事務事

業等の点検、見直しを行い、令和５年度の予算編成作業では、こうした取組等を踏まえ、職員配置の見直し、経費の節減に努めた。

令和４年度決算では、当初予算と比較して一部事業で当期末資金残高が生じたために、法人全体の当期末資金残高は30,715千円の増額となっている。しかし、事業活動計算書の次期繰越活動増減差額は、昨年度と比較して11,292千円の減額となった。貸借対照表では、賞与引当金の取扱いを改めたことで流動比率が104.6%から137.6%に33.0ポイント上がったが、流動資産は１億円を切る状態で、改善したとは言えない状況である。本会は、すずかけ、神楽で建物と土地を保有し、建物の減価償却額が大きく、また、取得価額より実勢価格が下回ると思われる土地を９千万円以上抱えていることもあり、なお一層の経営努力が必要である。

令和２年３月からスタートした新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う生活福祉資金の特例貸付については、令和４年９月末で終了した。この間の貸付けは、件数で7,432件、金額で2,007,704千円と、これまでとは比較にならない大きな規模となった。今後の償還業務は、北海道社会福祉協議会が担うが、本会として償還に関する市民の相談対応や生活困窮者への支援が重要になってくる。

■社会福祉事業区分

Ⅰ　ときわ市民ホール拠点区分

１　法人運営事業

(1) 事業内容

法人の健全経営及び地域福祉の担い手としてふさわしい事業を効果的かつ確実に推進できるよう、また地域福祉活動計画及び経営改善計画を意識し事業を実施し、評議員会や理事会の運営のほか、本会運営維持のための人件費や予算の執行管理、人事管理に要するものなどの共通するものを区分している。

(2) 組織体制

ア 評議員　２２名

イ 役 員

(ｱ) 理事　１７名（会長　１名、副会長　４名、常務理事　１名）

(ｲ) 監事　　３名

ウ 地区社会福祉協議会　５３地区　＊　２地区休止　（内部組織ではない）

エ 職員動向

令和４年度事務局職員採用及び退職

	職　員	準職員（事務員）	準職員（技術員）	パート職員	合　計
採　用	2	4	5	2	13
退　職	3	7	5	0	15

オ 事務局（令和５年３月１日現在）

事務局組織は４課６施設（センター）で構成している。

区　　分	職員数（人）
職　員	22
準職員（事務員）	29
〃　（技術員）	40
パート職員	49
合　　計	140

＊市派遣職員（市社協職員併任）１名を含む

補職者（職位）	職員数（人）
事 務 局 長	1
事務局参与	1
課　　長	2
主　　幹	1
課 長 補 佐	5
主　　査	10

カ 職員相互派遣研修

市へ職員１名を派遣、市から研修職員１名を受入れ。

(3) 組織運営

新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、感染防止に努めながら理事会・評議員会等を開催した。

ア　正副会長会議

	開催日	場　　所	主　な　案　件
第１回	R4.6.13	社会福祉協議会 相談室	（協議事項） ・令和４年度第２回理事会提出議案等について ・令和３年度事業報告及び資金収支決算について ・市社協創立７０周年・市共募発足７５年記念事業における記念誌の作成状況について ・北海道労働局による無料職業紹介所に対する実施指導結果について
第２回	R4.7.15	社会福祉協議会 相談室	（協議事項） ・令和４年度第３回理事会提出議案について

			(報告事項) ・東旭川ペーパン川早苗橋付近越水被害に係る災害支援活動について ・重層的支援体制整備事業について ・2022 年度あさっぴーバッチについて
第３回	R4.8.23	ときわ市民ホール	(協議事項) ・令和４年度第４回理事会提出議案について ・令和４年度第１回部会合同会議について
第４回	R5.3.15	ときわ市民ホール	(協議事項) ・令和４年度第７回理事会提出議案について

イ　理事会

	開催日	場　　所	主　な　案　件
第１回	R4.4.1	理事会の決議があったものとみなされた日（書面決議）	(決議事項) ・職員給与規程の一部改正について ・積立金規程の一部改正について ・重要な職員の選任について
第２回	R4.6.13	ときわ市民ホール	(決議事項) ・令和４年度補正予算（第一次）について ・令和３年度事業報告並びに計算書類等及び財産目録の承認について　※令和３年度監査報告 ・役員等賠償責任保険契約の加入について ・評議員会の開催日及び案件等について (報告事項) ・会長及び常務理事の職務執行状況について ・部会の活動状況について ・地域福祉活動拠点「すずかけ」利活用検討結果について ・重要な職員の退職について
第３回	R4.7.26	理事会の決議があったものとみなされた日（書面決議）	(決議事項) ・令和４年度補正予算（第二次）について ・評議員会の開催及び案件等について
第４回	R4.9.1	理事会の決議があったものとみなされた日（書面決議）	(決議事項) ・定款細則の一部改正について ・準職員就業規程の一部改正について ・パート職員就業規程の一部改正について ・処遇改善手当支給規程の一部改正について ・の懲戒処分に関する規程の制定について (報告事項) ・介護サービス事業の運営指導等に係る結果について ・災害時等における協力体制に関する協定の締結について ・重要な職員の退職について
第５回	R4.10.13	神楽公民館	(決議事項) ・最低賃金の改定に伴う準職員（事務員）の初任給等引上げについて ・社会保険の適用拡大に係る任意特定適用事業所について (報告事項) ・会長及び常務理事の職務執行状況について (協議事項) ・部会について
第６回	R5.1.30	勤労者福祉会館	(決議事項) ・令和４年度補正予算（第三次）について ・評議員会の開催及び案件等について (報告事項) ・災害時等における協力体制に関する協定の締結について ・会長及び常務理事の職務執行状況について
第７回	R5.3.20	ときわ市民ホール	(決議事項) ・令和５年度事業計画について ・令和５年度資金収支予算について ・会員規程の一部改正について ・事務局規程の一部改正について ・すずかけ設置規程の一部改正について ・職員就業規程の一部改正について

			・準職員就業規程の一部改正について ・パート職員就業規程の一部改正について ・職員の懲戒処分に関する規程の一部改正について ・職員給与規程の一部改正について ・経理規程の一部改正について ・育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・個人情報保護規程の一部改正について ・中央地域包括支援センター設置規程の一部改正について ・旭川成年後見支援センターの設置及び運営に関する規程の一部改正について ・自立サポートセンターの設置及び運営に関する規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険の加入について ・重要な職員の選任について ・評議員会の開催日及び案件等について

ウ　監　査

	開催日	場　　所	主　な　案　件
監　査	R4.6.9	社会福祉協議会 相談室	・旭川市社会福祉協議会法人監査（令和３年度監査）

エ　評議員会

	開催日	場　　所	主　な　案　件
第１回 (定時)	R4.6.28	ときわ市民ホール	(議決事項) ・令和４年度補正予算（第一次）について ・令和３年度計算書類等及び財産目録の承認について (報告事項) ・令和３年度事業について
第２回	R4.8.3	評議員の決議があったものとみなされた日（書面会議）	(議決事項) ・令和４年度補正予算（第二次）について
第３回	R5.2.7	上川教育研修センター	(議決事項) ・令和４年度補正予算（第三次）について
第４回	R5.3.28	ときわ市民ホール	(議決事項) ・令和５年度事業計画について ・令和５年度資金収支予算について

オ　部　会

(ｱ) 総務財政部会

	開催日	場　　所	主　な　案　件
第１回	R4.10.13	神楽公民館	・経営改善計画及び地域福祉活動計画の取組状況について ・旭川市社会福祉協議会の経営状況について ・「すずかけ」の利活用について
第２回	R4.11.15	ときわ市民ホール	・在宅サービス課（介護保険及び障害福祉サービス事業）の今後の事業展開について
第３回	R4.12.22	すずかけ	・地域福祉活動拠点すずかけの利活用について
第４回	R5.1.30	勤労者福祉会館	・会費・寄附金・共同募金について ・福祉委員の設置について

(ｲ) 地域・在宅福祉部会

	開催日	場　　所	主　な　案　件
第１回	R4.10.13	神楽公民館	・経営改善計画及び地域福祉活動計画の取組状況について ・旭川市社会福祉協議会の経営状況について ・「すずかけ」の利活用について
第２回	R4.11.15	ときわ市民ホール	・令和５年度からの「地域支えあいのまちづくり推進事業」の見直しについて
第３回	R4.12.16	ときわ市民ホール	・成年後見支援センター事業における「法人後見事業」の見直しについて
第４回	R5.1.30	勤労者福祉会館	・会費・寄附金・共同募金について ・福祉委員の設置について

※第１回及び第４回は総務財政部会と地域・在宅福祉部会との合同部会として開催

(4) 事務局運営

ア　規程等の整備

職員の懲戒処分における公正性や透明性の確保を目的に職員の懲戒処分に関する規程の制定、就業規程の一部改正を行ったほか、個人情報保護法の改定に伴う本会関連規程の一部改正を行った。また、北海道最低賃金の改定や令和４年度人事院勧告に基づく給与規程の一部改正など整備を行った。

イ　人材確保と人材育成、働きやすい職場環境

社会保険の適用拡大に係る任意特定適用事業所の届出を行い、パート職員の社会保険適用者の対象拡大を行ったほか、福祉専門職等の資格取得を希望する職員のキャリアアップ支援の助成制度の制定、準職員の処遇改善の一環として、現在、福祉関係の国家資格等を保有し、担当として事業内容を企画し、その執行を担う職員を技術員として位置付けるために事務局規程の一部改正などの整備を進めた。

なお、令和４年度の導入を予定していた人事評価制度については、制度の検討・準備に着手したが、制度導入は令和５年度とすることとした。

その他、各課職員間の相互理解の促進を図るとともに自らの担当事業を振り返ることを目的とした職員研修を計４回開催した。

ウ　事務局体制の強化

旭川市から派遣職員　２名を受け入れた。（令和２年度開始、２名のうち１名は令和４年６月末で派遣終了。）

エ　広報活動

(ｱ) 実施内容

広報紙の発行やホームページ等を通じて、市社協や地区社協の各種取組を積極的に広報した。

市社協広報紙「社協あさひかわ」の発行は、昨年に比べ発行回数４回の減となったが、市社協実施事業や地区社協の活動、ボランティア情報などの発信に努めた。

(ｲ) 実施実績

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
広報紙発行回数（回）	3	6	7	10	6
広報紙発行部数（部／回）	143,000	163,300	163,300	163,300	163,300

＊令和元年度以降、こうほう旭川市民「あさひばし」の誌面活用へ変更。実績値は「あさひばし」の発行部数。

オ　市・各団体との連携調整

(ｱ) 旭川市との協議

各事業では、市担当課と協議を実施した。また、市長と本会役員との面談も実施した。

(ｲ) 社会福祉法人等との連携

地域福祉活動計画に掲げたネットワーク構築を目的に、勉強会や情報交換等の機会を設けるための検討を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響が続いたこともあり、開催に至らなかった。

(5) 不安を抱える女性相談支援事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等により、不安や悩みを抱えている女性の相談を受ける事業を、令和３年度に引き続き受託し、個別の相談対応や巡回相談会の開催のほか、生理用品の相談者への提供や関係機関への設置等を行い、対象者の積極的な把握や相談へのきっかけづくりに努めた。

ア　実施状況

(ｱ) 相談支援等

区分＼年度	Ｒ３	Ｒ４
相談者数(人)	53	48
相談数（回）	145	377
巡回相談会（回）	30	48

(ｲ) 生理用品配布

区分＼年度	Ｒ３	Ｒ４
設置箇所数(箇所)	17	17
用品提供数（個）	517	635

(6) すずかけ管理運営事業

ア　実施内容

令和３年度で介護保険事業を廃止した「すずかけ」を、神楽岡地域における住民組織や民生委員児童委員、地区社会福祉協議会などの福祉活動や団体の連絡調整の場として、また、まるごと支援員やボランティアセンターが実施する取組を試行するなど地域福祉活動拠点として活用した。また、介護保険事業所の出張所として位置付けた。

イ　実施実績

区分＼年度	Ｒ４
外部利用団体（活動）数	6
利用回数（回）	74

その他、本会の自主事業等として、次のような取組を実施した。

(ｱ) 訪問介護事業所及び居宅介護事業所の出張所として届出

(ｲ) 自立サポートセンターによる生活困窮者等の社会参加促進のための意見交流会の開催（開催日:7/20、参加者数:9 名）

(ｳ) ボランティアセンターによるチャリティーバザーの開催（開催日:9/23、収益金:72,100 円）
(ｴ) 重層的支援体制整備事業における家屋清掃活動に伴う食事会の開催（開催日:10/6、参加者数:17 名）
(ｵ) 重層的支援体制整備事業における冬休み食事・勉強サポート事業及び冬まつりの開催（開催日:12/26～28、1/10～12、延べ参加者数:小学生等 48 名、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 27 名）
(ｶ) その他、職員の会議、研修や部会等の会場として活用

(7) 旭川市明るい福祉施設をつくる運営協議会事務局運営

市及び社会福祉法人が設置経営する社会福祉施設等が、相互に連携して苦情解決を円滑に行うために設置する協議会の事務局を担い、施設等の要請により苦情解決に当たる第三者委員でつくる「旭川市明るい福祉施設をつくる会議」の運営、苦情解決に関する情報の提供、苦情解決担当職員等の資質向上のための研修等を行った。

(8) 旭川市共同募金委員会

北海道共同募金会の下部組織である旭川市共同募金員会の事務局を担い、毎年 10 月から行われる赤い羽根共同募金運動、12 月から行われる歳末たすけあい募金運動を実施した。募金活動では寄付金付きバッジの製作、イベント募金、街頭募金等を実施し、広報・啓発活動、募金功績者及び団体に対する顕彰の実施等の業務を行った。

ア　実施実績

募金及び助成実績

区分＼年度			H30	R１	R２	R３	R４
市共募独自の目標額※1	目標額		28,000,000 円	28,000,000 円	28,000,000 円	25,000,000 円	24,000,000 円
	実績額		26,521,599 円	25,172,045 円	22,367,734 円	22,611,910 円	21,410,840 円
	達成率		94.7%	89.9%	79.9%	90.4%	89.2%
一般募金実績	個　別		10,929,856 円	10,450,704 円	10,431,873 円	10,188,077 円	9,867,647 円
	大　口		7,488,676 円	7,193,681 円	6,000,087 円	5,690,683 円	5,558,257 円
	街　頭		794,453 円	1,086,811 円	433,335 円	577,178 円	705,273 円
	その他		4,612,450 円	4,106,970 円	3,302,439 円	3,875,743 円	2,955,038 円
	合　計		23,825,435 円	22,838,166 円	20,167,734 円	20,331,681 円	19,086,215 円
一般募金助成※2	計画 市地域	件　数	20 件	17 件	16 件	22 件	20 件
		助成額	13,300,000 円	13,400,000 円	12,900,000 円	11,300,000 円	11,400,000 円
	計画 道地域	件　数	7 件	7 件	6 件	7 件	9 件
		助成額	3,948,920 円	3,394,480 円	2,834,600 円	1,952,000 円	2,461,000 円
歳末たすけあい募金実績			2,696,164 円	2,333,879 円	2,200,000 円	2,280,229 円	2,324,625 円

※1　目標額は、一般募金と歳末たすけあい募金を合わせた目標額。
※2　助成に係る実績は、助成決定件数・決定額ではなく、当年度の助成交付件数・助成額を記載。

（企画総務課）

2　地域支えあいのまちづくり事業

【区分】補助（市）

(1) 始　　期　平成 24 年度

(2) 事業目的

地区社会福祉協議会や地区民生委員児童委員協議会、地区市民委員会、町内会等の各団体との協働の下で、地域がすべての人を包み込み、支える地域づくりを推進することを目的とする。

なお、地区社協は、本会の会員規程で組織会員に位置付けており、現在、市内で 53 地区に設置(2地区休止)されている。

平成 26 年度から実施している安心見守り事業の中核を担う地域コーディネーター養成講座及び担い手のスキルアップのための研修会（旭川市市民委員会連絡協議会、旭川市民生委員児童委員連絡協議会と共催）は、令和４年度から本事業に統合した。

(3) 対 象 者

地区社協を始めとする地縁組織等の関係者や地域住民

(4) 実施状況

ア 安心見守り事業

(ｱ) 実施内容

隣近所による見守りや声かけ、訪問等により、支援を必要とする一人暮らし高齢者等の不安や孤立感、閉じこもりを解消し、地域のつながり構築を図ることを目的とし、「周りからみて見守りが必要な人」や「本人が見守りを希望する人」について、おおむね週２回程度、担い手が訪問や電話、行動パターン（姿確認）

等の方法により対象者を見守る。

地区社協の担い手、世話係、地域コーディネーターのみならず、専門機関を含む多機関での情報交換、連携が必要である。市社協としては、地域の関係団体が情報を共有するため、対象者の同意を得る手法を提示するなど、各地区の事業推進に向けた支援を行った。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
見守りの対象者数（人）	3,544	3,507	3,848	3,253	4,299
見守りを拒否している者の数（人）	29	32	20	19	21
見守りの担い手数（人）	2,160	2,160	2,126	1,697	1,935
見守り回数（回）	179,451	158,452	159,499	138,969	129,320

(ｳ) 課　　題

個人情報保護の観点から、各団体独自で把握している見守り対象者の情報共有の難しさがあり、連携した見守り活動が困難な地域がある。

イ ふれあいサロン事業

(ｱ) 実施内容

高齢者、障がいを持った方、子どもや子育中の親など地域住民同士が身近なところで交流し、不安や孤立感を解消し、さらなる地域のつながりを構築することを目的に、誰もが身近なところで気軽に立ち寄れる地域住民の集いの場として定期的に開催（月１回以上、年間 12 回以上）した。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
サロン実施箇所数（箇所）	123	117	88	99	122
サロン実施回数（回）	3,823	3,490	1,729	2,627	2,955
サロン参加者人数（人）	56,826	53,683	22,515	26,363	32,594

(ｳ) 課　　題

新型コロナウイルスの影響を受けつつも、感染対策に工夫をこらしてサロンを実施している地区も増えてきた一方で、地域の考え方は多様であり、積極的に集いの場を開催できない状況が続いている地域も存在している。

ウ　地域特性を活かした事業

(ｱ) 実施内容

地域の特性を活かした地域福祉活動の展開を通して地域のつながりの構築を図ることを目的に、地域住民が主体となり、関係機関・団体と共同で生活・福祉課題を把握し、解決する仕組みづくりを行う。

(ｲ) 取組例

a 「地域の課題を把握する」　地域内の生活・福祉課題を把握するために、住民懇談会や住民アンケート、実態調査などを実施した。

b 「課題の解決方法を検討する」　地域住民が主体となって把握した生活・福祉課題の解決に向け、関係機関・団体と共同で課題解決に向けた話し合いの場を設ける。また、実践計画を策定した。

c 「課題解決に向けた活動」　地域の様々な課題を解決するための話合いの結果や、策定された実践計画に基づき、地域住民が主体となって課題解決のための実践活動を行った。

d 「行事・テーマ型サロン」　地域住民を対象にした行事・イベントや趣味・サークルなど、目的を持った交流の場として開催した。

e 「除雪・排雪事業」　自力での除雪・排雪が困難で、冬期間の生活に不安を抱える高齢者や障がいのある市民を対象に、地域住民同士が身近なところで除雪・排雪を行い、地域のつながりの構築を図ることを目的として実施した。

f 「啓発・養成・研修事業」　福祉意識の向上や地域活動への参加促進、住民相互の交流など、地域のつながり構築を図ることを目的とした研修会、学習会、講座等を開催した。

(ｳ) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
実施地区（地区）	47	46	38	42	45

(ｴ) 課　　題

地区社協独自の課題解決に向けた主体的な活動を展開しているが、コロナ禍の影響による地域活動に対する住民の参加意欲の低下、担い手の不足等の課題があり、地域活動を持続可能とするために、住民の参加促進が必要となっている。

エ　敬老会事業

(ｱ) 実施内容

多年にわたり地域発展に寄与された高齢者を敬老会に招待して、長寿を祝うとともに敬老精神の高揚を図ることを目的とし、敬老の日を中心に日時及び会場を定め、地域の年齢 77 歳以上を対象として実施した。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者数（人）	48,150	49,457	49,125	51,183	662

助成費（円）	2,889,000	2,967,420	2,947,500	3,070,980	39,720

(ｳ) 特記事項

旭川市が実施した負担金から補助金への見直しに合わせ本事業の助成金の見直しを行った。令和５年度以降、単独事業としての敬老会事業は廃止とし、地域における同様の取組については、地域特性を活かした事業に該当するものとして対応する。

オ　地区社協広報誌発行事業

(ｱ) 実施内容

地区社協活動や福祉情報を発信し、地域福祉活動の理解促進を図ることを目的とし、年１回以上、地区社協が設定した規格により発行する。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
実施地区（地区）	42	42	37	38	36

(ｳ) 課　　題

コロナ禍の影響による地域活動に対する住民の参加意欲の低下、担い手の不足等の課題があるため、活動が持続可能になるような地区社協広報誌の活用などの住民の参加促進の取組が必要となっている。

カ　地域コーディネーター・安心見守り事業関係者等スキルアップ研修

(ｱ) 実施内容

安心見守り事業の中核を担う地域コーディネーターなどの本事業に係る活動者の資質向上を目的とした研修を実施した。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
開　催　月　日	2/25	未開催	未開催	未開催	6/14
参加人員（人）	184	0	0	0	198

(ｳ) 課　　題

見守り対象者の把握及び情報の共有に課題を抱えている地区社協が多いため、今後の研修テーマとして検討を行う。また、災害時要支援者に係る平時からの見守り体制構築に係る研修の必要性も高まっている。

キ　地域コーディネーター養成研修会事業

(ｱ) 実施内容

安心見守り事業の中核を担う地域コーディネーター活動の活発化（養成）のための研修事業。

参集形式での研修会は、隔年で実施のため令和４年度は未開催である。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
開　催　月　日	8/1（全市） 9/23（末広）	7/10（千代田） 9/22（末広）	未開催	10/31 (2 回開催)	未開催
参加人員（人）	113	48	0	122	0

(ｳ) 特記事項

未開催の年度は、受講希望のある地域に対し出前講座を実施している。

(ｴ) 課　　題

令和４年度は、地区から出前講座の依頼がなかったため結果として未開催となったが、参集形式で開催しない年度についても、各地区に普及啓発を行い、安心見守り事業における地域コーディネーターの活動を活発化させる取組が求められる。

ク　地域福祉を推進するための研修会事業

(ｱ) 実施内容

これまでの研修会では、地域のつながりの希薄化や少子高齢化の進行、防災の観点から、「身近な地域のつながりづくりの大切さ」「安心して暮らし続けていくための地域のしくみづくり」「地域の担い手づくり」などを目的として、住民自らが地域づくりに参加する気運を高めるための研修を実施している。

新型コロナウイルス感染症の影響により、「地域支えあいのまちづくりセミナー」は令和２・３・４年度開催を見送りとした。代替として市内の地域福祉活動を市民に広く広報することを目的としたパネル展を開催した。すずかけで行われたチャリティーバザーにおける展示や、平和通買物公園のアッシュアトリウムを会場に、地域福祉活動の様子をパネルにして展示した。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
開　催　月　日	10/31	10/18	未開催	未開催	未開催
参加人員（人）	540	142	0	0	0

(ｳ) 課　　題

コロナ禍により、市民に広く参加を呼び掛ける参集形式のセミナーの開催が難しく、住民自らが地域づくりに参加する気運を高めることを目的とした本事業の展開が困難な状況が続いている。

（地域共生課）

３　重層的支援体制整備事業

【区分】委託（市）

(1) 始　　期　　令和４年度

(2) 事業目的

「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施し、困りごとを抱える全ての住民に対し、地域生活課題を複数機関の連携により解決することを目的とする

(3) 実施状況

ア 新規相談対応

(ｱ) 実施状況

区分＼年度	Ｒ４
電話（人）	78
来所（人）	7
訪問（人）	22
メール・手紙等（人）	1
合計	108

(ｲ) 特記事項

相談経路は、地域包括支援センターや民生委員、市社協からの相談が多い。相談内容については、精神疾患あるいは精神疾患疑いやごみに関する問題を抱えている市民の相談割合が多い。

低所得者の自宅室内整理やごみ出しなど、既存の仕組みでは対応できない支援を関係機関と連携し実施するケースもあった。

(ｳ) 課　　題

精神疾患を抱え、治療歴があるが受診拒否または中断しているケースや病識がない者も多く、内部における事例検討や他機関との連携強化がより必要となっている。

また、「低所得者のごみ片付け支援」については、今後も一層ニーズが高まると考えられるため、社会福祉法人等のネットワークを構築し、地域生活課題に対する取組の充実を目指す。

イ　継続相談対応

(ｱ) 実施内容

区分＼年度	Ｒ４
電話（件）	1,216
来所（件）	77
訪問（件）	317
メール・手紙等（件）	79
支援会議（回）	27
関係者会議（回）	53
重層的支援会議（回）	56
合　計	1,825

(ｲ) 特記事項

支援に関して本人の同意を得ることが難しいケースや、第三者からの情報提供や相談において実態把握が難しいケースが多い。そのため、本人へのアプローチは、実態把握及び信頼関係構築を目的とした訪問から始まるため、一人に対して複数回対応することが多い傾向にある。

既存の仕組みによる対応が難しいケースについては、民間の関係団体や当事者団体などの協力を得て、社会復帰や就労に向けた支援を実施している。

(ｳ) 課　　題

相談を受けてから終結するまでの時間を要するケースが多く、近況確認や同行支援、関係機関との情報共有などのため、電話及び訪問回数が多くなっている状況である。

また、社会復帰や就労に向けた支援において、既存の仕組みでは対応が難しいケースが多く、多種多様な団体との連携により、ケースに合った支援を提供できる仕組みづくりが必要である。

ウ　協議体の開催、ボランティア相談等

(ｱ) 実施内容

区分＼年度	Ｒ４
協議体開催（回）	25
新規ボランティア登録組織・団体（件）	37
新規ボランティア登録者（人）	39
ボランティアマッチング件数（件）	104

(ｲ) 特記事項

地域の実態把握訪問によって、新たに 37 件のボランティア組織・団体を把握した。また、担い手養成を目的としたボランティア講座等の開催によって、39 人の新規ボランティア登録につながった。

ボランティアマッチング件数は 104 件であった。第２層協議体については、13 協議体を運営し 25 回開催した。

(ｳ) 課　　題

ボランティアマッチングにおいて、自身で対応可能な案件や、すでに他者（業者）へ依頼済みで、マッチングに至らないケースも多い。また、電話連絡や募集案内の発送など、１件の調整に多くの時間を要していることから、ＩＣＴの活用などによって、ボランティア調整の効率化を図る必要がある。

（地域共生課）

４　ボランティアセンター事業

【区分】自主事業

(1) 始　　期　平成 15 年度（愛情銀行は昭和 38 年度）

(2) 事 業 内 容

子どもから高齢者まで幅広い世代のボランティア活動への理解を深め、新たな担い手（活動者）の発掘・養成を行い、気軽に参加できるような環境づくり等活動支援の充実を図るとともに、多様化する個別支援ニーズに対応すべく、ボランティア活動をしたい市民とボランティアを必要としている市民をつなげるコーディネートを行う。

さらに、地域福祉活動の普及啓発を目的とし、高齢者・障がい者体験のプログラムや体験授業（体験用具のみの貸出を含む）、福祉教育サポートブックの配布などを実施している。

また、愛情銀行で預託を受けた物品等について、他機関と連携して必要とする市民への橋渡しを行っており、ホームページやＳＮＳを活用して事業の普及啓発に努めている。

これらに加え、大規模災害時等において復興支援ボランティア受入れを迅速に行うとともに、被災者の自立支援を円滑に実施するためのマニュアル整備や模擬訓練の実施等を行っている。

(3) 実 施 状 況

ア　新たな担い手の発掘・養成、活動支援

(ｱ) 実施内容　新たな担い手の発掘・養成・ボランティア間の交流などを目的として、ボランティア養成講座やボラカフェ・交流会を開催するとともに、関係機関・団体からの情報収集や情報提供を行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
ボランティア養成講座開催数（全市）（回）	4	3	5	7	0
ボランティア養成講座開催数（圏域）（回）	5	10	4	10	21
ボランティアカフェ・交流会の開催数（回）	4	3	15	7	14
ボランティア活動登録団体数（件）	145	265	275	275	279
ボランティア活動登録者数（件）	442	500	496	497	525
ボランティア新規活動団体数（件）	29	91	12	8	16
ボランティア新規活動者数（件）	63	130	28	66	67
ボラセン通信の発行（回）	3	5	4	4	4

イ　ボランティアセンターの機能強化

(ｱ) 実施内容　ボランティア活動を希望する者やボランティアを必要とする者の相談を受け付け、必要な調整を行う。また、ボランティアコーディネーターのスキルアップを図る。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
ボランティア希望相談(件)	75	85	54	56	72
ボランティア活動相談（件）	69	54	37	44	41
コーディネート件数（件）	108	101	46	40	72

ウ　児童、生徒、学生を対象とした普及啓発（福祉教育支援）

(ｱ) 実施内容　小学校などにおいて、依頼に応じ職員が出向き、高齢者・障がい者体験の授業を実施する。また、体験授業に必要な福祉用具等の貸出しや福祉教育サポートブックの配布などにより、児童・生徒等を対象とした福祉教育を行う（福祉教育サポートブックは令和元年度作成）。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
総合学習の支援（校）	20	20	10	6	10
総合学習の支援対象人数（人）	1,055	1,155	665	316	496
授業等への福祉用具の貸出（件）	89	262	294	294	206
福祉教育サポートブックの配布（件）	－	80	33	33	34

エ　愛情銀行の普及啓発・情報発信

(ｱ) 実施内容　預託を受けた日用品や介護用品等の物品について、預託者の意向を踏まえ、他機関と連携して福祉施設や福祉関係団体等への橋渡しを行う。また、預託された介護用具等を高齢者・障がい者等へ無料一時貸出しを行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
愛情銀行への物品寄贈（件）	57	38	67	61	67
古切手等の寄贈（件）	146	79	71	66	66
介護用具の貸出（件）	96	77	59	60	98
企業・団体等による社会貢献活動の調整（件）	7	3	2	3	5

ボラセン通信の発行（回）（再掲）	3	5	4	4	4

オ　災害ボランティア活動支援

(ｱ) 実施内容　近年増えている大規模災害時等において、支援ボランティアの受入れを迅速に実施し、被災者支援の円滑な実施に向け、ボランティアの養成を行うとともに、災害ボランティアセンター設置に必要な資材の整備、災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する訓練を行う（訓練は令和３年度に初回を実施）。また、実際に災害が発生した際は、災害ボランティアの調整を行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
災害ボランティア養成講座開催数（回）	1	中止	1	中止	1
災害ボランティア登録者数（件）	89	96	107	101	103
災害ボランティアセンター模擬訓練開催数(回)	－	－	－	1	1
被災者への災害ボランティア調整数（件）	1	0	0	0	2

＊参考　東旭川町米原ペーパン川早苗橋付近越水被害に係る災害支援活動実績（7/1）

支援先（被災件数）　　２件

災害支援活動参加者

・災害ボランティア　計 16 名（２団体及び個人）

・本会職員　　９名

・その他、被災地区の町内会、地区社協、民生委員児童委員関係者

なお、今回の活動支援について、道社協主催研修等の複数の機会で実践報告を行った。

（地域共生課）

5　ファミリーサポートセンター事業

【区分】委託（市）

⑴ 始　　期　平成 15 年度

⑵ 事業目的

住民相互の支えあいの仕組みにより、介護家族の負担軽減や高齢者等の地域生活を支援し、誰もが安心して暮せる地域づくりを推進する。

⑶ 援助内容（専門性を要しない軽易な援助）

食事の準備や後片付け、通院や外出の付き添い、部屋の掃除や衣類の洗濯、買物や安否確認　など

⑷ 対象者

ア　依頼会員

働きながら高齢者等の介護を行う者又は今後働く予定のある者（家族）

イ　提供会員

市内在住の 20 歳以上で積極的に援助活動を行うことができる者

（登録には提供会員養成講座受講が必要）

⑸ 実施状況

ア　実施内容

依頼会員及び提供会員に対する助言・調整、モニタリング、支援活動後のフォローアップ等を実施したほか提供会員養成講座４回、提供会員スキルアップ講習会１回、提供会員交流会を２回実施した。また、随時、事業の広報啓発活動を実施した。

イ　実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
新規依頼会員登録者(人)	43	58	32	23	39
新規提供会員登録者(人)	38	38	6	21	29
活動数（回）	2,516	2,563	1,403	2,135	2,138
活動時間数（時間）	4,070	4,016	2,749.5	2,000	1,861.5

ウ　特記事項

新型コロナ感染症の影響緩和により、会員登録が前年度より増加した。支援活動においても、外出付添支援が前年の約２倍となり、特に、介護保険サービスでは利用が困難な通院・外出付添支援の相談及び支援活動が増加している。

提供会員養成講座や会員交流会(勉強会)を圏域で開催するなど、参加しやすさを意識したことにより、１回あたりの参加者は少人数ではあるが、提供会員同士の関係づくりが促進されている。

エ　課　　題

やりがいのある支援活動になるように、提供会員のスキルや希望する内容にあったコーディネートに努めているが、提供会員登録後、支援活動の機会がなく退会する者も出ている。依頼会員の増加やボランティア活動等のほか、地域活動の情報提供を継続し、活動の場の拡大に繋げたい。

（地域共生課）

6　認知症高齢者見守り事業

【区分】委託（市）

⑴ 始　　期　平成 18 年度

⑵ 事業目的

住民相互の支えあいの仕組みにより、認知症介護家族の負担軽減や高齢者等の地域生活を支援し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進する。

⑶ 援助内容（身体介護や家事援助は行わない。）

認知症高齢者等の見守り、話し相手、散歩、趣味活動など

⑷ 対象者

ア 依頼会員

認知症高齢者（40 歳から 64 歳までの若年性認知症を含む。）を支える家族等

イ 提供会員

認知症高齢者の支援に関心があり、提供会員養成講座の受講・登録した者

⑸ 実施状況

ア 実施内容

依頼会員及び提供会員に対する助言・調整、モニタリング、支援活動後のフォローアップ等を実施したほか、提供会員養成講座４回、提供会員スキルアップ講習会１回、提供会員交流会を２回実施した。また、随時、事業の広報啓発活動を実施した。

イ 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
新規依頼会員登録者(人)	18	18	10	7	19
新規提供会員登録者(人)	38	35	6	21	30
活動数（回）	675	815	659	336	526
活動時間数(時間)	841	1,236.5	1,079	515.25	962

ウ 特記事項

新型コロナ感染症の影響緩和により、会員登録が前年度より増加傾向にある。支援活動においても、外出付添支援が前年の約２倍となり、特に、介護保険サービスでは利用が困難な通院・外出付添支援の相談及び支援活動が増加している。

提供会員養成講座や会員交流会(勉強会)を圏域で開催することにより、１回あたりの参加者は少人数ではあるが、参加しやすさの向上と提供会員同士の関係づくりが促進されている。

エ 課　　題

やりがいのある支援活動になるように、提供会員のスキルや希望する内容にあったコーディネートに努めているが、提供会員登録後、支援活動の機会がなく退会者もいる。依頼会員の増加やボランティア活動等のほか、地域活動の情報提供を継続し、活動の場の拡大に繋げる。

（地域共生課）

7　認知症サポーター等養成事業

【区分】委託（市）

⑴ 始　　期　平成 21 年度

⑵ 事業目的

認知症サポーターの養成などを通じて、認知症に関する正しい知識の普及や新たな担い手の養成に取り組み、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進する。

⑶ 対　　象

市内に在住の者（年齢制限なし）※町内会の会合や企業の職員研修、学校の事業などで実施

⑷ 実施状況

ア 講座内容

認知症の基礎知識、認知症の方への対応方法など（90 分）

イ 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
養成講座の回数（回）	86	85	20	32	35
養成したサポーター数（人）	2,813	2,615	846	939	880

ウ 特記事項

地域包括支援センターの精神保健福祉士及びキャラバンメイトと構成する「オレンジサポート隊」において、「認知症サポーター養成講座」「認知症サポーターステップアップ講座」「キャラバンメイト交流会」の企画、運営を行うなど、認知症高齢者の支援を行っている関係者間のネットワークづくりに努めた。

エ 課　　題

新型コロナ感染症の影響で、介護施設等に勤務するキャラバンメイトが活動できなかった期間が長くあり、その間、活動可能なキャラバンメイトが限定されていた。また、新型コロナ感染症が緩和しつつある状況でも、活動を躊躇するキャラバンメイトも多い傾向にある。

今後、新型コロナ感染症が５類に位置づけされ、養成講座の依頼と開催が増加することが見込まれる中で、新たなキャラバンメイトの養成が必要となっている。

（地域共生課）

8　福祉除雪サービス事業

【区分】委託（市）

⑴ 始　　期　平成 14 年度

⑵ 事業目的

住民相互の支えあいの仕組みにより、自力では除雪が困難な高齢者等の地域生活を支援し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進する。

⑶ 対象者

ア 依頼会員

自力で除雪が困難な 75 歳以上の高齢者や障がいのある市民など

イ 提供会員

市内在住で除雪活動を行ことができる者

⑷ 援助内容

降雪がおおむね 15 ㎝以上あった時、玄関から公道まで幅員 1.5m 程度を除雪する。必要に応じて車庫や玄関前もの除雪も行う。

⑸ 実施状況

ア 今期は、降雪量が少なく提供会員の活動回数は微増であった。

提供会員が新たに 15 名、中学校運動部の２校登録するなど、若い提供会員が増加している。

イ 実施期間

12 月１日～３月 31 日

ウ 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
依頼会員数(人)	355	374	385	367	252
提供会員（人・団体）	362	313	222	215・11	91・9
活動回数	6,119	4,016	6,227	4,153	4,327

エ 特記事項

今年度、依頼会員及び提供会員登録者に係る退会者の名簿整理を行ったため、前年比で大きな差が生じた。

オ 課　　題

週１日から２日の固定された曜日に活動可能な提供会員もおり、降雪があった日ではなく、提供会員が活動できる日(曜日)に除雪を行う新たな方法を検討する必要がある(仮：ちょこっと福祉除雪)。

また､旭川市が実施する玄関前除雪や地区社協などが実施する除雪サービスなど各雪対策事業の情報共有や、一元化に向けた協議も必要である。

依頼申込期限が 11 月末であるため、11 月はマッチング作業と依頼申込受付が重複し業務に偏りが見られる状況が続いていた。そのため、令和５年度からは、旭川市が行っている各雪対策事業の申込期日と同じ、10 月末とすることで、12 月１日からのサービス提供をスムーズに実施できるよう準備を行う。

（地域共生課）

Ⅱ　相談支援・権利擁護拠点区分

１　旭川市自立サポートセンター事業

【区分】委託（市）

⑴ 始　　期　　平成 26 年度

⑵ 事業目的

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者に対する自立の支援に関する措置を講ずることにより、自立促進を図ることを目的とする。

⑶ 対 象 者

旭川市内に在住し、経済的な理由などで生活に困窮しており、生活保護を受給していない者

⑷ 実施状況

ア 自立相談支援事業

(ｱ) 実施内容

生活困窮者が抱える多様な課題を包括的に受け止め、支援計画を策定し、自立に向け包括的・継続的な相談支援を行う。また、関係機関のネットワークづくり、社会資源の開発等を行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
相談延べ件数（人）	2,659	2,429	2,189	2,549	1,888
新規相談件数（人）	445	501	808	942	396
支援プラン策定件数(件)	242	234	570	834	88

(ｳ) 特記事項

令和２年度、令和３年度はコロナ特例貸付が行われたため相談件数が増加したが、令和４年度は給付金や外出控え等の影響により相談件数が減少した。

(ｴ) 課　　題

自ら相談することが困難な生活困窮者を発見する機能を強化すること、関係機関との連携強化、地域住民への事業の広報・啓発が課題である。

イ 家計改善支援事業

(ｱ) 実施内容

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の策定、関係機関へのつなぎを行い、早期の生活再生を支援する。

(ｲ) 実施状況（※令和２年度より家計改善支援事業開始）

区分＼年度	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
相談延べ件数（人）	879	1,184	461
新規相談件数（人）	455	630	133
支援プラン策定件数（件）	452	745	16

(ｳ) 特記事項

令和２年度、令和３年度はコロナ特例貸付が行われたため相談件数が増加したが、令和４年度は給付金や外出控え等の影響により相談件数が減少した。

(ｴ) 課　　題

収支表や家計簿を付けることに拒否感を示す相談者が多いことから、使いやすい支援ツールを利用することや、その方に合わせた方法を考える等、柔軟に対応していくことが課題である。

(5) その他

就労準備の支援として、就労経験や社会参加の機会が乏しい相談者に対し、社会参加の機会をつくることを目的に、相談者交流会（調理体験やボランティア活動等）を実施した。

２　旭川成年後見支援センター事業

【区分】委託（市）

(1) 始　　期　平成 25 年度

(2) 事業目的

成年後見制度利用促進法に基づく中核機関として、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分ではない市民等が成年後見制度を適切に支援できるよう支援を行う。また１市８町における制度やセンター等の普及啓発を目的とした研修会開催、後見人選任後の権利擁護支援チーム構築を見据えた関係機関との連携強化、市民後見人養成及び受任の促進、制度利用前の財産管理を支援する成年後見制度活用促進事業を試行実施する等権利擁護に関わる切れ目のない体制整備に努める。

この事業は、旭川市と周辺８町の旭川大雪圏域の連携中枢都市圏に係る連携事業である。

(3) 対 象 者

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい等により判断能力が低下している者及び家族、関係者等（旭川市・鷹栖町・東神楽町・当麻町・比布町・愛別町・上川町・東川町・美瑛町）

(4) 実施状況

ア 相談対応業務

(ｱ) 実施内容

成年後見制度に係る総合的な相談業務を行う。

(ｲ) 実施状況（相談件数）

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
延べ相談者数（人）	1,611	1,642	1,130	1,092	1,718

(ｳ) 課　　題

旭川市以外の自治体での周知機会が少ない。

イ 申立等支援業務

(ｱ) 実施内容

成年後見制度申立にかかる必要な支援を行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
延べ相談対応数(回)	627	505	427	393	656

(ｳ) 課　　題

a　近隣８町については、出張相談会や町広報等によりセンターの周知啓発を図っており、相談数は増加傾向であるが、さらなるセンター周知のため、各自治体および社協との連携が必要である。また８町の相談者に迅速に対応するために、オンライン相談体制の整備が必要である。

b　保佐および補助類型の相談者が増加し、本人の制度利用に対する意向が度々変化すること等から、申立に至るまでにかなりの期間を要することがある。後見人選任までの間に金銭管理を含む様々な課題が生じることも多く、また成年後見制度だけでは解決できない生活課題もあることから、センターだけではなく関係機関と連携した支援が必要である。

ウ 普及啓発業務

(ｱ) 実施内容

成年後見制度の理解及び市民後見人の活用促進を図る。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
普及啓発講演会（人）	155	104	52	66	76
普及啓発業務(人)	1,214	1,008	221	517	301

市民後見人養成研修説明会(人)	38	72	55	29	31

(ｳ) 課　　題

a　新型コロナウイルスの蔓延により、研修開催回数が減少傾向であることから、オンライン手法の活用をも視野に取組を推進していく必要がある。

b　旭川市以外の８町では、実施ができていない町があり、他の自治体と連携して取り組む必要がある。

エ 市民後見人養成等業務

(ｱ) 実施内容

市民後見人の養成及び支援を行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
受講者数(人)	11	19	26	13	15
延べ相談対応者数(人)	419	704	892	681	939

(ｳ) 課　　題

a　年々受講者が減少しており、養成研修の広報の充実が必要。また、８町の各町にて説明会を開催し、参加者の確保を図る。

b　被後見人等が死去した後の死後事務にかかる市民後見人の負担が大きく、センターの全面的なバックアップ体制が必要である。

オ 成年後見制度活用促進業務

(ｱ) 実施内容

市や関係団体と連携して受任前の金銭管理を行い、成年後見制度の活用促進を行う。（試行実施）

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
利用者数（人）	2	1	0	3
延べ相談対応数（回）	118	37	0	206

(ｳ) 課　　題

a　利用者の課題が複雑で、対応に困難性があることから支援者に相当な労力がかかっている。

b　市民後見人および法人後見の、どちらを担い手にする場合においても、現在の人員体制では本格実施には課題がある。

(5) その他

旭川市と第２期成年後見制度利用促進計画で示されている権利擁護支援チームの形成支援や親族後見人の支援等の機能追加の検討を行う必要がある。

（総合相談支援課）

３　法人後見事業

【区分】補助（市）

(1) 始　　期　令和２年度

(2) 事業目的

親亡き後を想定した長期的な支援や市民後見人が対応できない案件等に対応するため、旭川市及び関係機関と連携を行い、継続性及び専門性を備えた法人後見業務を実施する。

(3) 対 象 者

旭川市内に居住し、紛争性がなく、身上保護と日常的な金銭管理を中心とする被後見人等（認知症高齢者、知的障がいや精神障がいがある者など）

(4) 実施状況

ア　相談支援業務

(ｱ) 実施内容

法人後見事業にかかる相談支援を実施する。

(ｲ) 実施状況（相談件数）

区分＼年度	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
延べ相談者数（人）	28	22	61

(ｳ) 課　　題

広報が十分にできていないため、相談者が限定されている。

イ 後見人等としての業務

(ｱ) 実施内容

財産管理や身上保護、被後見人からの相談対応等を行う。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
受任者数(人)	2	8	21
延べ対応数（回）	96	366	2,326

(ｳ) 課　　題

被後見人等が抱える課題が複雑多様化し、頻回な対応を余儀なくされている。職員の負担が増大している

ことから、安定した体制維持のために財源確保が必要になっている。

(5) その他

本事業では対応できない死後の葬儀や家財整理等の死後事務や任意後見にかかる問い合わせが増えている。

（総合相談支援課）

4　日常生活自立支援事業

【区分】委託（道社協）

(1) 始　　期　平成 27 年度

(2) 事業目的

判断能力の不安がある方に、福祉サービス利用の手続きや生活費の管理、大切な書類の預かり等の支援を行うとともに、判断能力の低下に伴う制度移行が円滑に行えるように成年後見支援センターによる申立支援や法人後見事業での受任も視野に権利擁護のための支援を行う。

(3) 対 象 者

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい等により判断能力が十分ではない者

(4) 実施状況

ア 相談支援業務

(ｱ) 実施内容

相談及び生活支援を実施する。

(ｲ) 実施状況（相談件数）

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
延べ相談者数（人）	205	350	410	407	400

(ｳ) 課　　題

キャッシュレス決済やインターネット等、これまでの範疇を超えた対応を余儀なくされ、生活支援員の負担が増大している。

イ 契約事務

(ｱ) 実施内容

利用希望者との契約事務を実施する。

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
契約人数(人)	6	7	9	9	6

(ｳ) 課　　題

契約にかかる事務処理が煩雑で、現行の職員体制では円滑な業務遂行に課題がある。

(5) その他

対象者が在宅ケースに限定されているため対応できないが、成年後見制度申立を必要としない有料老人ホームや高齢者下宿も含めた施設入所者からの日常的な金銭管理に係る問い合わせが多い。

（総合相談支援課）

5　生活福祉資金貸付事業

【区分】補助（道）、委託（道社協）

(1) 始　　期　昭和 62 年度

(2) 事業目的

自立した生活を営めるよう、経済的な貸付支援を必要とする方に対して貸付相談を行い、貸付対応以外の生活課題等を把握した場合には法人内連携を意識した相談対応、適切な相談窓口や他制度へつなぐ相談支援を行う。

(3) 実施状況

ア　実施内容

(ｱ) 生活福祉資金貸付相談の実施

(ｲ) 新型コロナウイルス特例貸付債権管理の実施

(ｳ) 貸付対象外の者への関係機関や他制度へのつなぎ

イ　実施状況

区分＼年度	H30	Ｒ１	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４
相談数(回)	1,397	949	6,001	5,479	3,215
利用者数（人）	81	62	3,166	3,978	451
生活福祉資金(人/円)	81/ 61,037,830	62/ 51,251,260	38/ 21,673,960	49/ 25,378,000	73/ 68,475,800
特別生活資金(人/円)	0/0	0/0	0/0	2/100,000	1/50,000
臨時特例つなぎ資金(人/円)	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
特例貸付【新型コロナウイルス関連】(人/円)	－	－	3,128/ 744,315,000	3,927/ 1,127,209,000	377/ 136,180,000

エ　特記事項

新型コロナウイルス特例貸付事業は令和４年９月末に終了し、償還管理業務に移行した。

オ　課　　題

(ｱ) 償還が滞るケースが多いため、効果的な償還業務（道社協と連携）を検討する必要がある。

(ｲ) 貸付対象外の者への対応に苦慮するケースや貸付に終始し、「自立支援」に至らないケースが多いため、貸付事業のあり方が問われる。

(総合相談支援課)

6　母子家庭等就業・自立支援センター事業　　【区分】委託(市・道)

(1)　**始　　期**　　平成 20 年度

(2)　**事業目的**

ひとり親やひとり親になる予定の者に対して、自立のため、就業相談から就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業支援サービスの提供や、日常生活全般における総合的な相談支援を行う。

(3)　**実施状況**

ア　実施内容

(ｱ) 就業相談の実施
(ｲ) 就業促進活動の実施
(ｳ) 自立支援プログラムの策定
(ｴ) 就業支援セミナーの開催

イ　実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者数(人)	666	481	407	398	502
求人登録(人)	77	88	64	44	66
求人登録企業(社)	113	78	78	96	110
セミナー等の開催(回)	6	13	11	4	4
セミナー等参加者(人)	34	45	21	13	20
プログラム策定(件)	11	21	21	12	16

ウ　課　　題

(ｱ) 相談者の就労促進に向けた企業理解の促進
(ｲ) 遠隔地（宗谷、留萌管内）における相談窓口の強化、事業理解の促進

(総合相談支援課)

7　福祉人材バンク事業　　【区分】委託（道社協）

(1)　**始　　期**　　昭和 60 年度

(2)　**事業目的**

福祉の職場で働きたい希望者に寄り添い、職員を採用したい職場とをつなぐ伴走型の相談支援により、就職のミスマッチを防ぎ、福祉の職場での定着就労を目指す。

また、人材を募集する福祉の職場に対して、魅力ある求人情報の作成、職場環境の整備等に関する情報提供、相談支援を通して、求職者が安心して就労できる環境づくりを行う。

(3)　**実施状況**

ア　実施内容

(ｱ) 福祉人材無料職業紹介事業相談の実施
(ｲ) マンパワー活用講習会、ハローワークと連携した福祉の就職説明会の開催

イ　実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
求人件数(件)	504	971	944	883	818
求職者数(人)	151	148	130	127	144
就職者数(人)	30	57	31	24	19
求職者の見学同行(回)	57	55	25	3	21
採用後のフォロー面談(回)	32	29	39	29	18

ウ　課　　題

(ｱ) 採用マッチングの強化
(ｲ) 他市町村における相談窓口、事業内容の周知

(総合相談支援課)

Ⅲ　神楽介護サービス拠点区分

1　居宅介護支援事業　　【区分】自主事業

(1)　**始　　期**　　平成 12 年度

(2)　**事業目的**

利用者が要介護状態等にあっても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように配慮し、利用者の選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう支援することを目的とする。

(3)　**事業内容**

要介護認定者及びその家族と契約のもと、本人のアセスメントを実施し、本人の要望等に応じて介護サービ

ス計画(原案)を作成。サービス担当者会議を通じて目標及び期間を定めた介護サービス計画を作成し、本人等の同意を得て、サービス事業者と共に本人の在宅生活を支える。

また、少なくとも月１回、本人の居宅を訪問し、サービス利用及び本人の状況について把握(モニタリング)する。

なお、要支援１～２については、地域包括支援センターからの委託により実施する。

(4) 対象者

65 歳以上の高齢者及び 40 歳以上 60 歳未満の特定疾患対象者で、要介護認定者(要介護 1～5 及び要支援 1～2)

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
要支援１～２（件）	783	831	960	832	751
要介護１～２（件）	1,356	1,262	1,297	1,204	1,188
要介護３～５（件）	357	397	410	318	304
認 定 調 査（件）	506	239	42	0	0
ケアプラン給付数(件)*1	2,104.5	2,074.5	2,228	1,938	1,867.5

*1　要支援を 0.5 件、要介護を 1.0 件で算出

ア　課題等

経営改善のため人員体制を整備し、介護支援専門員の受持件数を見直したが、根本的な解決には至っていない。そのため、地域包括支援センターや医療機関等との連携による利用者確保が課題である。

(在宅サービス課)

２　訪問介護事業　　【区分】自主事業

(1) 始　　期　昭和 39 年度

(2) 事業目的

要介護者の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助その他の生活全般にわたる支援を行うことを目的とする。

(3) 事業内容

要介護認定を受けた者に対し、居宅介護支援事業者及び地域包括支援センターの介護支援専門員が作成する介護サービス計画及び介護予防サービス計画に定められた目標を達成するため、訪問介護計画を定め、身体介護、身体／生活、生活援助等の手段を用いて、在宅生活を継続することができるように支援する。

(4) 対象者

65 歳以上の高齢者及び 40 歳以上 65 歳未満の特定疾患対象者で、要介護認定者(要介護 1～5 及び要支援 1～2)

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者延べ数（人）	2,165	2,316	2,198	1,837	1,332
サービス提供数（回）	17,695	16,759	15,675	13,234	11,594
・身体介護	3,517	2,216	3,008	2,425	1,889
・身体／生活	2,345	3,827	2,961	2,793	3,367
・生活援助	5,176	5,172	4,535	3,491	2,513
・介護予防	6,657	5,544	5,171	4,525	3,825

ア　課題等

職員数の減少や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数及びサービス提供数が大幅に減少した。

職員の高齢化（平均年齢57.2歳）もあるため、新たな人材の確保が課題である。

なお、神楽介護サービス拠点区分の経営改善等を目的に、「介護保険・障害福祉サービス事業の在り方検討チーム」を令和４年度に設置し、令和６年度に向け、事業内容などを協議している。

(在宅サービス課)

Ⅳ　神楽障害福祉サービス拠点区分

１　居宅介護事業　　【区分】自主事業

(1) 始　　期　昭和 42 年度

(2) 事業目的

障がい者等がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、居宅において入浴、排せつ、食事の介助その他の厚生労働省令で定める便宜及び外出時における移動中の介護等、総合的な援助を行うことを目的とする。

(3) 事業内容

障がい者(身体・知的・精神)等(障害支援区分が区分１以上)に対して、居宅において入浴、排せつ及び食事介助等の身体介護、調理・洗濯及び掃除などの家事援助に加え、生活全般に関する相談及び助言、その他の生活全般に対する支援を実施する。

(4) 対象者

障がい者(身体・知的・精神)など(障害支援区分が区分１以上)

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者延べ数（人）	1,682	1,353	1,210	1,183	1,126
サービス提供時間（h）	19,717	17,866	16,089	16,477	14,714

ア 課題等

職員の高齢化（平均年齢57.2歳）が進み、利用者数及びサービス提供時間が減少傾向にある。サービス利用のニーズはあるため、新たな人材の確保が課題である。また、介護保険のように「ともに行う家事」での身体介護が容認されれば、自立支援や収益という面でも改善が可能である。セルフプランの利用者は、相談支援専門員が付いておらず、サービス調整が難しい場合がある。

（在宅サービス課）

２ 重度訪問介護事業

【区分】自主事業

(1) 始　　期　平成 24 年度

(2) 事業目的

障がい者等がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、居宅において入浴、排泄、食事の介助、その他の厚生労働省令で定める便宜及び外出時における移動中の介護等、総合的な援助を行うことを目的とする。

(3) 事業内容

重度の肢体不自由者又は重度の知的障がい、精神がいにより行動上著しく困難を有する者に対し、居宅における身体介護及び家事支援、生活等に関する相談や助言、その他、生活全般にかかる支援、外出時における移動中の介護等を総合的に実施する。

(4) 対象者

重度の肢体不自由者又は重度の知的障がい、精神障がいにより行動上著しく困難を有する者(障害支援区分が区分４以上)

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者延べ数（人）	38	52	58	53	36
サービス提供時間（h）	1,820	3,560	4,199	3,771	2,108

ア 課題等

職員の高齢化（平均年齢57.2歳）があり、対応できる職員が減少しているため、他の事業同様、新たな人材の確保が課題である。また、長時間のサービス提供を前提とする制度であるが、対応できる職員がいないためスポット的に入っている。そのため、採算面では不利になっている。

（在宅サービス課）

３ 同行援護事業

【区分】自主事業

(1) 始　　期　平成 24 年度

(2) 事業目的

障がい者等がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、居宅において入浴、排泄、食事の介助その他の厚生労働省令で定める便宜及び外出時における移動中の介護等、総合的な援助を行うことを目的とする。

(3) 事業内容

視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する者に対して、外出時において同行し、移動時に必要な情報を提供するとともに、外出時に必要な支援を実施する。

(4) 対象者

視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する者

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者延べ数（人）	311	308	266	229	225
サービス提供時間（h）	1,634	3,136	2,559	2,506	2,284

ア 課題等

他の事業同様、職員の高齢化（平均年齢57.2歳）や職員数の減少などにより、突発的な依頼や長時間の依頼に対応できないため、新たな人材の確保が課題である。

（在宅サービス課）

４ 移動支援事業

【区分】自主事業

(1) 始　　期　平成 24 年度

(2) 事業目的

単独では外出困難な障がい者（児）に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のため、外出時にヘルパーを派遣し、外出に伴って必要となる介護を提供することにより、障がい者の自立の促進及び生活の質の向上等を図る。

(3) 事業内容

障がい者(身体・知的・精神)等で、移動に著しい困難を有する者に対して、外出時において同行し、外出時に必要な支援を障害支援区分に応じて実施する。

(4) 対象者

障がい者(身体・知的・精神)等で移動に著しい困難を有する者

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者延べ数（人）	353	340	277	271	256
サービス提供時間（h）	2,665	2,355	1,763	1,550.5	1,420

ア 課題等

介護報酬単価が低いため、採算面では不利な事業である。通院介助の場合、医療従事者から情報を求められることがあるため、移動支援のみの利用者の日常生活等の情報不足が課題である。

他事業同様、職員の高齢化（平均年齢57.2歳）や職員数の減少があるため、新たな人材の確保が課題である。

（在宅サービス課）

5 特定相談支援事業 【区分】自主事業

(1) 始　　期　平成 24 年度

(2) 事業目的

利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう適切な保健、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスが、総合的かつ効率的に提供されることを目的とする。

(3) 事業内容

障がい者の心身の状況、その他置かれている環境、サービスの利用に関する意向等のアセスメントを実施し、利用する障害福祉サービス又は地域相談支援の種類及び内容を記載した「サービス利用等計画案」を作成。支給決定後に、障害福祉サービス事業所等と調整を図り、モニタリング期間を定めた「サービス利用等計画」を作成する。

また、サービス利用等計画が適切に実施されているかについて、サービス利用等計画に定められたモニタリングを実施し、利用者の意向等を検証し、計画の継続や見直しを行う。継続サービス利用支援は、支給決定期間内の一定期間ごとに、サービス等利用計画が適切かどうかモニタリングを行い、見直しなどの支援を行う。

(4) 対象者

障がい者(身体・知的・精神)等

(5) 実施状況

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
利用者延べ数（人）	257	310	383	594	776
サービス利用支援（件）	92	100	117	142	207
継続サービス利用支援（件）	165	210	266	452	569

ア 課題等

旭川市におけるサービス等利用計画の導入率は、全国平均約85％に対し約64％と低い。その改善に寄与するため、人員体制を強化した。しかし、利用者数を増やすことはできたが、相談支援従事者研修が１事業所１名した受講できない等の理由により、相談支援専門員を確保することができず、業務過多の状態が続いていた。

なお、神楽障害福祉サービス拠点区分の経営改善や今後の方向性の検討のため、「介護保険・障害福祉サービス事業の在り方検討チーム」を令和４年度に設置し、令和６年度に向け、事業内容などを協議している。

（在宅サービス課）

■公益事業区分

Ⅰ ときわ市民ホール拠点区分

1 民生委員児童委員連絡協議会事務局事業 【区分】補助（市）

(1) 始　　期　平成 20 年度（旭川市から移管）

(2) 事業目的

民生委員・児童委員の地域福祉活動を推進するため、旭川市民生委員児童委員連絡協議会の事務局を運営する。

(3) 対 象 者

旭川市民生委員児童委員 34 地区 786 名（定数）

(4) 実施状況

ア 会議の開催 ［開催数（回）］

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
市民児連大会	1	1	0	0	1
市民児連　理事会	1	2	（書面）1	1	2
市民児連　常任理事会	12	12	11	9	12
（一斉改選の実施年度）	－	○	－	－	○

イ 一斉改選の結果　［対象者数（人）］（基準日令和５年12月１日）

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
定　数	779	782	782	782	786
実委員数	－	774	－	－	749
退任者	－	156	－	－	147
新任者（再登録者含む）	－	158	－	－	135（4）
充足率（%）	－	99.0	－	－	95.3

ウ 委員の表彰（感謝状）・弔事（見舞）　［対象者数（人）］

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
委員の表彰（感謝状）	708	393	101	234	829
弔事（見舞）	25	28	20	22	23

エ 研修会の開催実施状況　［開催数（回）・参加者数（人）］

区分＼年度	H30	R１	R２	R３	R４
研修会の開催（回）	22	14	10	13	14
参加者（人）	1,564	1,256	539	551	1,121

（地域共生課）

２　住宅要配慮者居住支援事業　　【区分】補助（国庫）

(1)　始　　期　令和４年度

(2)　事業目的

住宅確保要配慮者の円滑な入居に資する活動を行う者が連携し、要配慮者又は民間賃貸住宅の賃貸人に対する情報の提供や円滑な入居の促進に関する必要な措置について協議する居住支援体制を構築するとともに、高齢者や障がいがある者等の協力不動産店の制度利用やセーフティネット住宅登録を推進する。

(3)　実施状況

(ｱ) 実施内容

a　住宅確保要配慮者への相談の実施

b　協力不動産店との連携、物件情報提供、見学同行支援

(ｲ) 実施状況

区分＼年度	R４
相談受付数(人)	54
物件情報提供数（件）	36
見学同行支援数（人）	3
物件成約件数（件）	3
協力不動産店数（社）	6
セーフティネット住宅登録数（件）	391

(ｳ) 課　　題

a　他市町村からの転居を要する相談や、障がい特性のある相談者が増加しており、調整に苦慮するケースが多い。

b　関係機関に対する事業内容の周知

（総合相談支援課）

Ⅱ　中央地域包括支援センター拠点区分

１　地域包括支援センター運営事業　　【区分】委託(市)

(1)　始　　期　平成18年度

(2)　事業目的

高齢者等の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。

市内11箇所のうち、本会は中央圏域のセンターを設置する。運営は市の受託である。

(3)　担当圏域

圏域	市民委員会	担当地区
中央	西 中央	宮前１条１丁目、宮前２条1～2丁目、亀吉全域、曙全域、曙北全域、常磐公園、上常盤町全域、中常盤町全域、常盤通全域、宮下通・１条通1～17丁目、

	大成 朝日	2 条通～10 条通全域、11 条通 19～23 丁目(11 条通 23 丁目は朝日団地を除く。) 及び 2 条西～9 条西全域

(4) 実施状況

ア 一般介護予防事業に係る業務
イ 総合相談支援事業
ウ 権利擁護業務
エ 包括的・継続的ケアマネジメント業務
オ 認知症総合支援業務に係る業務
カ 地域ケア会議開催業務

(5) 実施実績

区分＼年度	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
支援実績（件数）	3,061	2,620	2,645	2,694	3,124
地域ケア個別会議(回数)	16	16	12	9	24
地域ケア推進会議(回数)	31	30	15	9	23

（地域共生課）

2 介護予防支援事業 【区分】自主事業

(1) 始　　期　平成 18 年度

(2) 事業内容

要支援者が要介護状態になることを予防し、自立した生活を送ることができるよう、その心身の状況、おかれている環境、本人及びその家族の希望等を考慮し、一人一人の生きがいや自己実現のための取組を総合的に支援し、生活の質の向上に資するサービス提供が包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助を行う。

(3) 実施状況

旭川市ケアマネジメント基本方針(令和４年４月１日)に基づき、高齢者一人一人が住み慣れた環境の中で自分らしい生活の延伸を実現していくための、介護予防ケアマネジメントを実践した。

(4) 実施実績

区分＼年度	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
支援実績（件数）	2,499	2,794	3,082	3,242	3,723
(直接)	(1,021)	(1,142)	(1,183)	(1,131)	(1,026)
(委託)	(1,478)	(1,652)	(1,899)	(2,111)	(2,697)

（地域共生課）

3 総合事業 【区分】委託(市)

(1) 始　　期　平成 29 年度

(2) 事業内容

要支援者・事業対象者が要介護状態になることを予防し、自立した生活を送ることができるよう、その心身の状況、おかれている環境、本人及びその家族の希望等を考慮し、一人一人の生きがいや自己実現のための取組を総合的に支援し、生活の質の向上に資するサービス提供が包括的かつ効率的に提供されるよう必要な援助を行う。

(3) 実施状況

旭川市ケアマネジメント基本方針(令和４年４月１日)に基づき、高齢者一人一人が住み慣れた環境の中で自分らしい生活の延伸を実現していくために、介護予防ケアマネジメントを実践した。

(4) 実施実績

区分＼年度	H30	R 1	R 2	R 3	R 4
支援実績（件数）	3,636	3,710	3,766	3,768	3,508
(直接)	(1,658)	(1,605)	(1,564)	(1,401)	(965)
(委託)	(1,977)	(2,105)	(2,202)	(2,367)	(2,543)

（地域共生課）

Ⅲ 高齢者等健康福祉センター拠点区分

高齢者等健康福祉センターは、高齢者の社会参加、生きがいづくり、健康の維持増進及び世代間交流を促進するための利用施設として旭川市が設置した施設である。

令和４年度から５年間、指定管理者として管理運営を行っている。

1 いきいきセンター新旭川運営事業 【区分】委託（市）

(1) 始　　期　平成５年度（平成 17 年から指定管理者制度に移行）

(2) 事業内容

指定管理者として効果的な管理運営に努めるとともに、介護予防の視点から各種相談や世代間交流を進める。

(3) 対 象 者

平日（火曜日から土曜日、月曜日休館)及び敬老の日の９時から 17 時までは、60 歳以上の高齢者及びその付き添い者並びに高齢者と交流する催しに参加する者が優先使用（無料）。平日の 18 時から 21 時まで並びに日曜日及び祝日の９時から（敬老の日に限り 17 時から）21 時までは、一般使用（中学生以下無料、その他有料）。

(4) 利用状況

新型コロナウイルス感染対策により令和元年度は 3.5 週間、令和３年度は６週間の臨時休館やその後の感染防止のための自粛措置により利用者数が減少した。

ア　年間利用状況

年度	団体		個人計	合計		１日当たり
	件数	利用者数		利用者数計	開館日数	利用者数
平成 30 年度	337	3,821	23,495	27,316	308	88.7
令和元年度	319	3,428	21,718	25,146	289	87.0
令和２年度	295	2,128	15,867	17,995	279	64.5
令和３年度	235	1,553	11,915	13,468	242	55.7
令和４年度	343	2,441	14,590	17,031	304	56.0

イ　教室及び同好会参加状況

年度	教室		同好会		合計	
	回数	参加延人数	回数	参加延人数	回数	参加延人数
平成 30 年度	156	1,833	526	8,358	682	10,191
令和元年度	147	1,540	477	7,496	624	9,036
令和２年度	136	1,165	442	6,355	578	7,520
令和３年度	120	944	330	4,150	450	5,094
令和４年度	147	1,143	494	5,814	641	6,957

（企画総務課）

２　いきいきセンター永山運営事業

【区分】委託（市）

(1) 始　　期　　平成６年度（平成 17 年から指定管理者制度に移行）

(2) 事業内容

指定管理者として効果的な管理運営に努めるとともに、介護予防の視点から各種相談や世代間交流を進める。

(3) 対 象 者

平日（月曜日から土曜日)及び敬老の日の９時から 17 時は、60 歳以上の高齢者及びその付き添い者並びに高齢者と交流する催しに参加する者が優先使用（無料）。日曜日の９時から 17 時までは、一般使用（中学生以下無料、その他有料）。

(4) 利用状況

新型コロナウイルス感染対策により令和元年度は 3.5 週間、令和３年度は６週間の臨時休館やその後の感染防止のための自粛措置により利用者数が減少した。

ア　年間利用状況

年度	団体		個人計	合計		１日当たり
	件数	利用者数		利用者数計	開館日数	利用者数
平成 30 年度	2	212	20,944	21,156	344	61.5
令和元年度	2	168	19,557	19,725	319	61.8
令和２年度	0	0	15,869	15,869	313	50.7
令和３年度	0	0	12,014	12,014	296	40.6
令和４年度	0	0	16,459	16,459	345	47.7

イ　教室及び同好会参加状況

年度	教室		同好会		合計	
	回数	参加延人数	回数	参加延人数	回数	参加延人数
平成 30 年度	60	510	165	4,070	225	4,580
令和元年度	54	427	155	3,476	209	3,903
令和２年度	55	344	153	2,480	208	2,824
令和３年度	47	304	165	2,792	212	3,096
令和４年度	58	1,041	199	2,924	257	3,965

（企画総務課）

３　いきいきセンター神楽運営事業

【区分】委託（市）

(1) 始　　期　　平成 21 年度（平成 29 年度に直営から指定管理者制度に移行）

(2) 事業内容

指定管理者として効果的な管理運営に努めるとともに、介護予防の視点から各種相談や世代間交流を進める。

(3) 対 象 者

平日（火曜日から土曜日、月曜日休館)及び敬老の日の９時から 17 時までは、60 歳以上の高齢者及びその付き添い者並びに高齢者と交流する催しに参加する者が優先使用（無料）。平日の 18 時から 21 時まで並びに日曜日及び祝日の９時から（敬老の日に限り 17 時から）21 時までは、一般使用（中学生以下無料、その他有料）。

(4) 利用状況

新型コロナウイルス感染対策により令和元年度は 3.5 週間、令和３年度は６週間の臨時休館やその後の感染防止のための自粛措置により利用者数が減少した。

ア　年間利用状況

年度	団体		個人計	合計		１日当たり
	件数	利用者数		利用者数計	開館日数	利用者数
平成 30 年度	1,346	19,669	11,990	31,659	308	102,8
令和元年度	1.364	18,343	12,128	30,471	289	105.4
令和２年度	1,296	11,492	8,178	19,670	279	70.5
令和３年度	1,092	10,516	7,873	18,389	242	76.0
令和４年度	1.480	14,094	9,245	23,339	309	75.5

イ　教室及び同好会参加状況

年度	教室		同好会		合計	
	回数	参加延人数	回数	参加延人数	回数	参加延人数
平成 30 年度	42	5,494	1,232	13,945	1,274	19,439
令和元年度	34	4,529	1,330	13,786	1,364	18,315
令和２年度	41	684	1,275	10,808	1,316	11,492
令和３年度	24	562	1,071	9,954	1,095	10,516
令和４年度	23	672	1,332	12,906	1,355	13,578

（企画総務課）

事業報告　附属明細書

令和4年度　不安を抱える女性相談支援事業実績

1　相談内容状況

	相談種別																相談対応種別				
	生活		経済		就労		DV		子育て		介護		健康		その他		相談	アウトリーチ	用品提供	関係機関引継	その他
	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続	新規	継続					
4月	2	4	0	2	2	1	0	0	1	3	0	1	0	3	1	3	11	2	3	0	0
5月	0	8	0	8	0	1	0	1	0	3	0	3	1	8	2	8	20	3	3	0	0
6月	1	23	1	18	0	3	1	5	1	6	1	10	1	27	1	15	36	3	2	0	0
7月	4	16	2	12	1	13	0	3	2	7	0	6	2	17	1	8	39	2	6	0	1
8月	3	27	0	10	0	2	0	3	1	12	0	6	1	26	0	8	32	3	4	0	0
9月	5	18	1	14	1	7	0	5	0	6	1	8	0	17	0	8	30	4	6	1	0
10月	1	18	0	13	1	9	0	4	2	3	1	8	0	10	1	5	26	7	5	0	0
11月	3	22	0	10	1	6	0	6	1	16	0	4	3	16	0	1	37	5	6	0	0
12月	0	15	0	5	0	2	1	2	0	9	0	2	0	15	0	1	25	3	5	0	0
1月	2	12	1	13	2	6	0	3	1	8	1	6	4	13	0	1	35	4	4	0	0
2月	1	25	0	16	1	8	0	7	0	8	0	9	0	14	0	1	38	4	9	0	0
3月	0	14	0	6	0	4	0	1	0	7	0	4	0	7	1	0	20	2	3	0	0
合計	22	202	5	127	9	62	2	40	9	88	4	67	12	173	7	59	349	42	56	1	1

2　生理用品配布状況

常設窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
旭川市社会福祉協議会（事務局）	11	17	17	33	20	52	32	24	48	20	70	44	388
出張相談会	4	2	5	3	5	9	8	2	4	2	4	9	57
旭川市自立サポートセンター	0	0	0	1	1	3	2	2	0	2	0	0	11
旭川市障害者総合相談支援センターあそーと	0	0	1	0	0	3	7	3	0	1	3	0	18
旭川市子ども総合相談センター	0	0	0	0	1	2	4	1	2	0	2	0	12
地域子育てセンター（8か所）	0	0	0	2	2	9	7	7	1	2	0	5	35
旭川市児童センター（4か所）	4	4	4	7	3	8	11	11	7	13	5	2	79
旭川市中央図書館	1	2	6	3	0	7	3	2	5	5	1	0	35
合　計	20	25	33	49	32	93	74	52	67	45	85	60	635

令和4年度　地域支えあいのまちづくり事業実績（地区社協助成事業実施状況一覧）

No.	地区名	安心見守り事業									ふれあいサロン事業（日常生活型）			地域特性を活かした事業										地区社協広報紙発行事業	
		対象者数			見守りを拒否している人	担い手数	世話係数	コーディネーター		見守り回数	サロン数	実施回数	参加人数	課題把握の調査	課題解決の活動		除雪・排雪		啓発・養成・研修		行事・テーマ型サロン			延べ発行部数	発行回数
		65歳以上	障がいの方	その他				配置人数	今年度の養成人数						活動数	参加者数等	対象世帯数	担い手数	実施回数	参加者数	サロン数	実施回数	参加人数		
1	西	489	10		4	400	50	7		4,000											2	4	120		
2	中央										1	11	105	○							1	1	259	1,500	1
3	大成	53				17	25	5		3,000	2	3	38	○			5	1						3,000	1
4	朝日	7				6	3	7		295	2	8	179		1		1	2	2	45					
5	啓明	209	7		7	234	11	3		4,201	1	12	278				34	24	1	65					
6	旭神										1	10	208											1,900	2
7	東光	237				116	66	6		24,057	2	50	800		1						1	1			
8	東光南	58	5		6	10	8	4		1,300	1	12	376								1	1	33	3,500	1
9	豊岡	27				24	27	8		1,934	1	66	360						2	37				6,735	1
10	新豊岡																								
11	愛宕	22				36	17	4		2,952	2	11	192	○	1	9								8,700	2
12	新旭川	56				30	20	7		2,728	1	11	346	○	1	48			2	78				2,800	1
13	東豊中央	13				34	10	10		1,326	1	2	36		1		20	20						2,200	1
14	東部東光	46				50	15	11		7,337									1	30				2,200	1
15	千代田	8				20	5	3		1,850	1	14	285	○					1	31	1	1	61	5,400	1
16	旭正	41				6	18	6		500	2	30	350	○	1		12	2			1	1	35	400	1
17	東旭川中央	107				16	4	4		1,141	3	15	181											2,800	1
18	豊田	29				8	5	3		2,000	1	5	61	○			3	5							
19	日の出倉沼																								
20	桜岡	73				7	11	7		219															
21	米原瑞穂	50				19	8	4		1,160	4	179	1,630				16	10	3	62	1	1	24		
22	近文	77				29	16	10		192	3	24	345		1				2	67				4,400	1
23	川端	8				4	2	2		210	4	68	560		3	80	2	5						800	1
24	北星	829	191	43		17	31	4		1,800	8	19	118								1	1	10	3,800	3
25	旭星	33			3	56	18	4		2,200	2	2	53		1									2,820	1
26	旭星西	52				24	13	3		9	1	6	30											1,450	1
27	春光西	18				9	9	3		1,450	6	228	3,425				2	14	2	48				2,000	1
28	春光中央	162				60	20	3		4,000	1	15	620	○			65	50							
29	春光東	43		1		29	10	2		2,806	3	31	275		2		10	53							
30	末広中央	45				40	1	3		90	5	23	119				5	7	1	40					
31	末広	135	2			101	53	17		10,541	4	20	687		1	66			2	110				8,500	1
32	東鷹栖	4				7	1	4		108	2	79	530											1,650	1
33	春光台	17	2			10	9	8		1,299	5	134	940	○			22	56	2	91				2,800	1
34	鷹の巣福祉村	44				32	32	8		2,500	4	128	2,617				44	30			1	1	35	1,200	1
35	江丹別	25				22		5		130	1	19	114				5	4							
36	神楽本町	22				20	12	8		1,788	2	59	670								1	1	250	4,000	2
37	高野	8				7	4	5		966	2	58	1,512		1		8	4	3	65				928	2
38	神楽宮前	33				17	7	12		1,619	3	27	450		1		15	14						1,405	1
39	神楽岡	36				25	14	3		3,795	6	548	4,900												
40	神楽岡東	44				39	10	3		2,668	2	409	2,722				12	12	1	31	1	1	28	1,600	1
41	西御料地	54				10	18	4		102	1	12	69								1	45	450	8,400	3
42	西神楽	241	39			35	29	5		2,762	2	3	25		1		2	2						1,520	2
43	緑が丘	18				26	11	3		1,153	2	19	408				5	3	1	26				1,800	1
44	神居雨紛										2	24	150								1	1	22		
45	神居東	60		20		61	35	7		4,500	1	5	66	○	1									4,100	1
46	神居中央	94				46	10	5		2,215	5	278	385	○	1		19	9	3	85				3,060	1
47	忠和	49				23	18	7		2,680	1	12	600		4	177			2	116				3,355	1
48	台場	43				20	45	5		255	4	70	2,570				35	65	3	154				800	1
49	西神居	23				10		3		280	2	40	352								1	4	28		
50	永山1	24				15	7	5		2,431	4	100	100		2		8	8	2	40	1	1	10		
51	永山南	130	2			32	25	10		4,000	3	15	331		1		12	10			1	1	87	6,000	1
52	永山3	47	2			44	8	3		7,506	3	29	329		3	235	4	12	3	172	2	2	88	2,800	1
53	永山2	32			1	32	7	5		3,265	2	12	402	○					90	1,330	1	2	147	4,000	1
	合計	3,975	260	64	21	1,935	778	268		129,320	122	2,955	31,899	12	29	615	366	422	129	2,723	20	70	1,687	114,323	45

令和4年度　地域支えあいのまちづくり事業実績（地区社協助成金精算額一覧[追加交付額含む]）

No.	地区名	安心見守り事業	ふれあいサロン事業（日常生活型）	地域特性を活かした事業						敬老会事業	地区広報紙発行事業	助成額合計
				課題把握の調査	課題解決の活動	除雪・排雪	啓発・養成・研修	行事・テーマ型	合計額			
1	西	28,255	41,421	0	0	0	0	26,611	26,611	1,200	0	**97,487**
2	中央	0	98,000	0	0	0	0	95,600	95,600	0	29,700	**223,300**
3	大成	99,600	41,068	6,740	0	12,870	0	0	19,610	0	59,400	**219,678**
4	朝日	70,528	100,472	0	38,500	5,000	38,500	0	82,000	0	0	**253,000**
5	啓明	83,000	57,000	0	0	45,000	26,500	0	71,500	0	0	**211,500**
6	旭神	0	62,161	0	0	0	0	2,134	2,134	0	20,900	**85,195**
7	東光	138,000	88,000	0	72,000	0	0	10,000	82,000	0	0	**308,000**
8	東光南	182,900	88,000	0	0	0	0	25,000	25,000	0	69,300	**365,200**
9	豊岡	179,600	143,900	0	0	0	26,041	0	26,041	0	78,467	**428,008**
10	新豊岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
11	愛宕	92,132	105,600	18,284	20,252	0	0	0	38,536	0	86,130	**322,398**
12	新旭川	95,000	108,000	0	22,600	0	17,400	0	40,000	4,680	55,440	**303,120**
13	東豊中央	99,600	72,297	0	28,121	36,245	0	0	64,366	0	89,100	**325,363**
14	東部東光	163,200	0	0	0	0	40,000	0	40,000	0	73,560	**276,760**
15	千代田	83,000	88,000	12,000	0	0	0	70,000	82,000	0	110,000	**363,000**
16	旭正	83,000	103,100	0	27,000	30,000	0	25,000	82,000	0	7,920	**276,020**
17	東旭川中央	205,102	84,198	0	0	0	0	0	0	0	55,440	**344,740**
18	豊田	75,000	96,000	30,000	0	56,300	0	0	86,300	0	0	**257,300**
19	日の出倉沼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
20	桜岡	90,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	**90,200**
21	米原瑞穂	75,800	95,200	0	0	50,000	22,000	17,400	89,400	0	0	**260,400**
22	近文	99,600	37,256	0	0	0	52,287	0	52,287	0	99,000	**288,143**
23	川端	64,924	105,600	0	66,246	0	0	0	66,246	0	41,100	**277,870**
24	北星	111,600	109,872	0	0	0	0	53,628	53,628	0	65,420	**340,520**
25	旭星	99,600	13,115	0	20,008	0	0	0	20,008	0	56,400	**189,123**
26	旭星西	83,000	88,000	0	0	0	0	0	0	5,040	28,710	**204,750**
27	春光西	83,000	88,348	0	0	0	81,652	0	81,652	0	39,600	**292,600**
28	春光中央	83,000	88,000	80,000	0	2,000	0	0	82,000	0	0	**253,000**
29	春光東	83,000	88,000	0	72,000	10,000	0	0	82,000	0	0	**253,000**
30	末広中央	103,000	98,000	0	0	35,000	65,000	0	100,000	0	0	**301,000**
31	末広	83,000	88,000	0	25,000	0	57,000	0	82,000	7,800	164,340	**425,140**
32	東鷹栖	83,000	88,000	0	0	0	0	0	0	0	32,076	**203,076**
33	春光台	99,600	66,740	0	0	60,000	52,000	0	112,000	0	78,440	**356,780**
34	鷹の巣	83,000	88,000	0	0	0	0	82,000	82,000	0	23,760	**276,760**
35	江丹別	67,760	109,140	0	0	55,000	0	0	55,000	0	0	**231,900**
36	神楽本町	83,000	88,000	0	0	0	0	143,000	143,000	0	39,600	**353,600**
37	高野	78,104	77,820	0	11,000	19,000	38,214	0	68,214	0	18,076	**242,214**
38	神楽宮前	89,319	20,000	0	71,000	41,000	0	0	112,000	0	27,819	**249,138**
39	神楽岡	83,000	88,000	0	0	0	0	0	0	0	0	**171,000**
40	神楽岡東	123,000	103,400	0	0	22,000	65,000	25,000	112,000	6,120	31,680	**376,200**
41	西御料地	83,000	30,000	0	0	0	0	20,000	20,000	0	55,440	**188,440**
42	西神楽	98,000	78,000	0	57,000	20,000	0	0	77,000	0	25,740	**278,740**
43	緑が丘	83,000	105,600	0	0	5,000	44,500	0	49,500	0	35,640	**273,740**
44	神居雨紛	0	105,600	0	0	0	0	49,471	49,471	0	0	**155,071**
45	神居東	83,000	88,000	0	82,000	0	0	0	82,000	0	81,180	**334,180**
46	神居中央	103,000	108,000	0	140,000	20,000	11,588	0	171,588	7,020	77,000	**466,608**
47	忠和	71,475	147,996	0	102,509	0	20,000	0	122,509	0	66,429	**408,409**
48	台場	83,000	88,000	0	0	25,000	57,000	0	82,000	0	41,060	**294,060**
49	西神居	68,795	100,842	0	0	0	0	24,974	24,974	0	0	**194,611**
50	永山1	86,400	88,000	0	0	50,000	16,000	16,000	82,000	0	29,800	**286,200**
51	永山南	83,000	88,000	0	4,000	23,000	0	55,000	82,000	5,640	118,800	**377,440**
52	永山3	83,000	88,000	0	173,200	19,000	11,000	24,000	227,200	0	55,440	**453,640**
53	永山2	93,000	198,000	0	0	0	78,100	30,000	108,100	0	77,760	**476,860**
小計		**4,546,094**	**4,319,746**	147,024	1,032,436	641,415	819,782	794,818	**3,435,475**	**37,500**	**2,145,667**	**14,484,482**
※敬老会事業における単独実施町内会等への助成金										2,220		**2,220**
合計		**4,546,094**	**4,319,746**	147,024	1,032,436	641,415	819,782	794,818	**3,435,475**	**39,720**	**2,145,667**	**14,486,702**

令和4年度　重層的支援体制整備事業実績

１　新規相談受付

経路等区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
電　話		2	5	8	2	5	5	4	12	14	12	9	78
来　所		1	1	1	1	0	0	1	1	0	1	0	7
訪　問		9	2	1	2	0	0	4	0	2	2	0	22
メール・手紙等		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合　計	0	12	8	11	5	5	5	9	13	16	15	9	108

２　継続対応

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
電　話	実施数		8	48	45	49	51	58	45	122	194	161	174	955
	支援人数			78	56	71	81	77	66	136	234	194	215	1,208
来　所	実施数		3	7	2	0	4	2	6	5	1	11	18	59
	支援人数			8	2	0	10	4	7	6	1	15	21	74
訪　問	実施数		5	10	12	19	18	17	18	41	34	26	39	239
	支援人数			16	15	31	31	24	21	50	38	34	52	312
メール・手紙等	実施数		0	0	0	7	4	3	8	13	12	11	16	74
	支援人数			0	0	11	4	3	8	13	12	12	16	79
支援会議	実施数		3	1	1	3	2	2	1	2	2	3	1	21
	支援人数			1	1	4	3	2	2	2	3	4	2	24
関係者会議	実施数			2	7	2	1	4	2	4	4	8	13	47
	支援人数			4	7	2	3	5	3	4	4	8	13	53
重層的支援会議	実施数		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
	支援人数			5	1	4	8	3	3	8	1	8	15	56
合　計	実施数		20	67	68	81	81	87	81	188	248	221	262	1,404
	支援人数		19	112	82	123	140	118	110	219	293	275	334	1,825

令和4年度　ファミリーサポートセンター介護型事業実績

１　会員登録状況

区分	依頼会員	提供会員
4月	272	457
5月	276	457
6月	281	457
7月	287	466
8月	291	465
9月	294	476
10月	292	469
11月	296	482
12月	297	482
1月	296	482
2月	299	481
3月	255	452

※会員数は、各月末現在

２　活動内容・援助回数

区分	回数
食事の準備や後片付け	472
部屋の掃除	674
洗濯	175
買物の代行	177
外出の付添	213
・通院の付添	173
・買物の付添	32
・その他の外出付添	8
話し相手	219
その他	208
合　計	**2,138**

令和4年度　認知症高齢者見守り事業実績

１　会員登録状況

月	依頼会員	提供会員
4月	187	450
5月	188	450
6月	192	450
7月	195	460
8月	198	459
9月	199	463
10月	199	469
11月	200	475
12月	202	475
1月	204	475
2月	204	469
3月	193	440

※会員数は、各月末現在

２　援助回数

月	回数
4月	29
5月	30
6月	34
7月	44
8月	43
9月	41
10月	52
11月	40
12月	39
1月	42
2月	60
3月	72
合　計	**526**

令和4年度　認知症サポーター等養成事業実績

圏域名	講座回数	養成人数
中　央	9	121
豊　岡	1	18
東旭川・千代田	3	104
東光	0	0
新旭川・永山南	4	100
永　山	3	86

圏域名	講座回数	養成人数
末広・東鷹栖	2	21
春光・春光台	3	42
北星・旭星	3	171
神居・江丹別	2	34
神楽・西神楽	4	130
その他(事務局主催)	1	53
合　計	**35**	**880**

令和4年度　福祉除雪サービス事業実績

地区名	依頼会員	提供会員(人・団体)		活動数
西	6	5	1	113
中　央	0	0	0	0
大　成	1	2	0	0
朝　日	4	2	0	83
啓　明	3	0	0	59
旭　神	1	1	0	6
東　光	4	2	0	124
東光南	3	3	0	69
豊　岡	6	2	0	155
新豊岡	1	0	0	10
愛　宕	6	6	0	119
新旭川	7	3	0	124
東豊中央	6	2	0	107
東部東光	7	1	0	165
千代田	11	3	0	166
旭　正	0	0	0	0
東旭川中央	11	4	1	91
日の出倉沼	0	0	0	0
豊　田	0	0	0	0
桜　岡	0	0	0	0
米原瑞穂	0	0	0	0
近　文	10	1	0	138
川　端	2	0	1	13
北　星	3	3	0	87
旭　星	10	1	0	142
旭星西	5	0	0	88
春光西	4	0	0	32

地区名	依頼会員	提供会員(人・団体)		活動数
春光中央	7	1	0	99
春光東	2	3	0	50
春光台	4	3	0	110
鷹の巣	2	1	0	27
末広中央	3	5	0	34
末　広	22	4	2	348
東鷹栖	0	0	1	0
江丹別	0	0	0	0
神楽本町	6	1	0	81
宮　前	2	2	0	22
高　野	0	0	1	0
神楽岡	12	6	0	292
神楽岡東	9	2	0	90
緑が丘	4	1	0	67
西御料地	7	3	1	105
西神楽	1	0	0	0
神居中央	11	4	0	191
神居東	13	3	0	194
台　場	1	0	0	0
神居雨紛	0	0	0	0
西神居	0	1	0	0
忠　和	11	6	0	244
永山第一	3	0	1	48
永山南	12	0	0	226
永山第三	4	2	0	97
永山第二	5	2	0	111
合　計	**252**	**91**	**9**	**4,327**

令和4年度　旭川市自立サポートセンター事業実績

1　自立相談

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
相談対応・支援件数別内訳	来　所	39	44	34	40	43	54	47	56	49	35	76	73	590
	電　話	38	55	56	47	46	87	70	86	66	114	124	147	936
	訪　問	1	5	8	10	11	14	5	8	2	16	13	22	115
	メール	2	0	1	3	6	3	2	3	4	1	0	0	25
	同　行	5	6	19	12	19	28	9	19	17	11	39	38	222
相談者別内訳	本　人	76	100	115	104	112	175	126	163	137	123	181	203	1,615
	家　族・知人等	4	7	1	1	6	6	4	4	0	7	8	4	52
	関連機関	5	3	2	7	7	5	3	5	1	47	63	73	221
	他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域別内訳	市　内	85	109	118	111	124	186	131	169	137	177	252	279	1,878
	市　外	0	0	0	0	1	0	2	2	1	0	0	0	6
	他・不明	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	4
相談述べ件数		85	110	118	112	125	186	133	172	138	177	252	280	1,888
性別内訳（実数）	男　性	14	16	12	12	10	17	16	25	12	11	23	23	191
	女　性	11	18	11	11	14	23	19	23	12	20	21	21	204
	不　明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
相談受付内訳（実数）	新規受付	18	25	20	19	23	38	31	37	20	26	34	39	330
	仮受付	7	9	3	4	1	2	4	11	4	5	10	6	66
相談受付総数（実数）		25	34	23	23	24	40	35	48	24	31	44	45	396

新規相談受付スクリーニング結果	①	14	16	12	10	13	18	19	24	12	13	13	26	190
	②	2	3	1	2	5	7	5	6	2	6	8	2	49
	③	1	2	3	4	4	3	2	6	3	4	3	5	40
	④	1	4	4	3	1	10	4	1	3	3	10	6	50
	⑤	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
スクリーニング総数		18	25	20	19	23	38	31	37	20	26	34	39	330

※本人が特定できない相談者（匿名）については、システム上入力できないため、仮受付けとしてカウントする。
①情報提供のみで解決が可能（終結）
②他の制度・専門機関で対応可能（必要に応じフォローアップ）
③現時点では本人同意は取れていないが、引き続き同意に向けて取り組む
④自立相談支援機関が継続支援し、プランを策定する
⑤スクリーニング判断前に中断・終了（連絡が取れない/転居等）

令和4年度　旭川市自立サポートセンター事業実績

2　家計相談

区　分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
相談対応・支援件数別内訳	来　所	8	6	11	8	3	15	11	20	21	6	19	21	149
	電　話	7	3	22	4	3	25	27	21	22	20	26	45	225
	訪　問	0	1	1	0	0	5	1	4	2	4	5	6	29
	メール	0	0	0	1	0	3	0	0	2	0	0	0	6
	同　行	0	0	5	1	1	7	1	10	6	4	8	9	52
相談者別内訳	本　人	14	10	39	14	7	51	39	53	53	28	36	62	406
	家　族・知人等	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	3
	関連機関	1	0	0	0	0	4	1	0	0	6	21	19	52
	他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域別内訳	市　内	15	10	39	13	7	55	40	55	53	34	58	81	460
	市　外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他・不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
相談述べ件数		15	10	39	14	7	55	40	55	53	34	58	81	461
性別内訳（実数）	男　性	5	2	5	2	1	5	7	10	5	2	8	5	57
	女　性	3	2	4	3	3	15	11	10	5	3	9	7	75
	不　明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
相談受付内訳（実数）	新規受付	8	4	9	5	4	20	18	20	10	5	12	13	128
	仮受付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5
相談受付総数（実数）		8	4	9	5	4	20	18	20	10	5	17	13	133

新規相談受付スクリーニング結果	①	0	2	1	0	0	4	1	0	0	1	1	1	11
	②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	③	1	1	1	0	0	5	3	5	0	0	1	0	17
	④	6	1	6	5	2	8	13	11	10	3	8	12	85
	⑤	1	0	0	0	2	3	1	4	0	1	2	0	14
	⑥	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
スクリーニング総数		8	4	9	5	4	20	18	20	10	5	12	13	128

※本人が特定できない相談者（匿名）については、システム上入力できないため、仮受付けとしてカウントする。
①家計改善支援機関・自立相談支援機関にて対応
②自立相談支援機関のみで対応
③他の制度や専門機関で対応が可能であり、つなぐ
④情報提供や相談対応のみで終了
⑤現時点では本人同意がとれていないが、引き続き同意に向けて取り組む
⑥スクリーニング判断前に中断・終了（連絡がとれない/転居等）

令和4年度　旭川成年後見支援センター事業実績（一般相談）

1　相談件数

相談実数	307	人
相談延数	1718	件

2　相談方法

（単位：件、%）

区　分	相談件数	割合
来所	209	12.2
電話	1173	68.3
訪問	292	17.0
その他(メール・FAX)	44	2.6
計	1718	100

3　対象者分野別

（単位：人、件、%）

区　分	実人数	相談件数	割合
認知症	158	806	46.9
知的障害	36	466	27.1
精神障害	42	308	17.9
将来(任意後見)	38	70	4.1
その他	27	58	3.4
不明	6	10	0.6
計	307	1718	100

4　地域別

（単位：人、件、%）

地　域	実人数	相談件数	割合
旭川市	274	1595	92.8
鷹栖町	1	5	0.3
東神楽町	4	6	0.3
当麻町	3	25	1.5
比布町	3	11	0.6
愛別町	1	1	0.1
上川町	2	2	0.1
東川町	9	30	1.7
美瑛町	4	36	2.1
その他・不明	6	7	0.4
計	307	1718	100

＜ケース別データ＞

5　相談者区分

（単位：人、%）

区　分		初回相談者数	全相談対応件数	割合
本人		39	385	22.4
家族	親	11	36	17.9
	子	48	90	
	子の配偶者	5	6	
	配偶者	6	10	
	兄弟	26	61	
	その他親類	37	105	
関係機関等第三者	知人	10	43	59.7
	民生委員	1	2	
	ケアマネ	41	305	
	行政関係	29	111	
	包括	15	70	
	社協関係	1	12	
	在宅福祉関係	2	50	
	入所福祉関係	15	126	
	医療機関	16	73	
	その他	5	233	
計		307	1718	100

7　相談内容　（主訴）

（単位：人、%）

区分		相談者数		割合
財産管理	金銭管理	1458	1509	87.8
	不動産について	17		
	遺産分割	27		
	親族間トラブル	7		
	売買契約	0		
身上保護	福祉医療契約	10	15	0.9
	生活管理	5		
その他・法定	虐待(疑い)	0	25	1.5
	親亡き後	9		
	首長申立	16		
任意後見	任意後見	45	45	2.6
その他	死後の相談(遺言含)	9	124	7.2
	制度について	89		
	選任後	21		
	その他	5		
計		1718	1718	100

8　相談対応　（一回につき複数の対応あり）

（単位：件、%）

区分		相談件数	割合
制度説明		393	9.14
申立支援(書類作成等)		648	15.07
首長申立支援		8	0.19
候補者推薦依頼、情報提供		23	0.53
家裁同行、問合せ		9	0.21
他機関連携	ケース会議	18	0.42
	専門職相談紹介	18	0.42
	関係機関連携	1084	25.21
その他	経過報告	541	19.00
	情報提供	787	18.30
	日程調整	435	10.12
	その他	58	1.35
利用前金銭管理		278	6.47
計		4300	99

9　申立等数

（単位：人）

後見等審判確定	24
申立中	5
申立準備中	11

（確定内訳：認11　知 8　精 4　他 1）

令和4年度　旭川成年後見支援センター事業実績（市民後見人相談等）

1　市民後見人養成・登録・受任者数

（単位：人）

		平成25～令和3年度累計	令和4年度	総数
養成者数		175	15	190
現登録者数		114	−5	109
（内訳）	全登録者数	151	14	165
	登録辞退者数	37	19	56
現受任件数		27	2	28
（内訳）	全受任件数	44	5	49
	受任終了件数	17	4	21

2　登録者地域別内訳

（単位：人）

地域	養成者数	現登録者数	登録辞退者数	現受任者数	受任終了者数
旭川市	153	85	47	22	14
鷹栖町	10	5	2	1	0
東神楽町	3	3	0	2	0
当麻町	2	2	0	0	0
比布町	4	2	2	0	0
愛別町	1	1	0	0	0
上川町	3	3	0	0	0
東川町	7	3	4	0	0
美瑛町	7	5	1	0	1
計	190	109	56	25	15

3　市民後見人受任者相談件数

相談実数	28	人
相談延数	939	件

4　相談方法

（単位：件、%）

区分	相談件数	割合
来所	228	24.3
電話	567	60.4
訪問	44	4.7
メール・FAX	100	10.6
計	939	100

5　対象者分野別

（単位：件、%）

区分	相談件数	割合
認知症	640	68.2
知的障害	53	5.6
精神障害	246	26.2
その他	0	0.0
計	939	100

6　対象者地域別

（単位：人、件、%）

地域	実人数	相談件数	相談件数の割合（%）
旭川市	28	939	100
鷹栖町	0	0	0
東神楽町	0	0	0
当麻町	0	0	0
比布町	0	0	0
愛別町	0	0	0
上川町	0	0	0
東川町	0	0	0
美瑛町	0	0	0
計	28	939	100

7　相談内容

（単位：件、%）

区分	相談件数	割合
初動期	134	14.3
財産管理	27	2.9
身上監護	184	19.6
本人・家族への対応	51	5.4
定期報告	206	21.9
後見事務	94	10.0
利用支援事業	8	0.9
死後事務	212	22.6
活用促進	0	0.0
他	23	2.4
計	939	100

8　相談対応　（一人につき複数の対応あり）

（単位：件、%）

区分	相談件数	割合
報告等受理	552	33.1
同行支援	35	2.1
情報提供	525	31.5
書類等記載方法支援	125	7.5
関係機関連携	157	9.4
ケース会議	4	0.2
問合せ	56	3.4
日程調整	186	11.2
他	26	1.6
計	1666	100

令和4年度　生活福祉資金貸付事業実績

生活福祉資金貸付決定状況

（単位：円）

資　金　種　類	申請件数	決定件数	決定金額
1 生活福祉資金	**73**	**73**	**68,475,800**
総合支援資金	0	0	0
生活支援費	0	0	0
住宅入居費	0	0	0
一時生活再建費	0	0	0
福祉資金	4	4	366,800
福祉費	3	3	286,800
緊急小口資金	1	1	80,000
教育支援資金	66	66	54,767,000
教育支援費	27	27	48,888,000
就学支度費	39	39	5,879,000
不動産担保型生活資金	3	3	13,342,000
不動産担保型生活資金	0	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	3	3	13,342,000
2 特別生活資金	**1**	**1**	**50,000**
3 臨時特例つなぎ資金	**0**	**0**	**0**
4 特例貸付（新型コロナウイルス関連）	**377**	**377**	**136,180,000**
緊急小口資金	188	188	36,640,000
総合支援資金	189	189	99,540,000
合　計	**451**	**451**	**204,705,800**

令和4年度　母子家庭等就業・自立支援センター事業実績

1　就業相談支援の実施状況

（　）内数は、旭川市外

	相談者数		新規求職	新規求人登録企業		採用
		うち生活相談	登録者数	企業数	求人人数	決定者数
4月	15 (6)	11 (5)	2 (0)	1	2	3 (1)
5月	27 (8)	26 (7)	5 (2)	0	0	1 (1)
6月	17 (5)	17 (5)	4 (1)	0	0	1 (0)
7月	34 (9)	34 (9)	8 (1)	4	7	1 (0)
8月	49 (3)	46 (3)	6 (0)	13	13	1 (0)
9月	42 (2)	35 (0)	6 (0)	17	22	1 (0)
10 月	39 (3)	39 (3)	11 (2)	20	22	1 (0)
11 月	62 (12)	55 (12)	3 (0)	14	32	3 (0)
12 月	50 (6)	50 (6)	6 (0)	16	21	2 (0)
1月	44 (0)	43 (0)	3 (0)	8	12	0 (0)
2月	50 (5)	50 (2)	5 (1)	9	19	2 (0)
3月	73 (5)	70 (5)	7 (1)	8	10	0 (0)
計	**502 (64)**	**476 (57)**	**66 (8)**	**110**	**160**	**16 (2)**

2　セミナー等の開催状況

(1) 就業支援セミナー

【旭川市】

開催日	開催地	テーマ・内容	講　師	参加者数
11 月 12 日	旭川市	メイクアップセミナー with コロナ「仕事顔」メイク法を学ぼう	ビジネススクール認定講師 橋本　千夏　氏	10
3 月 11 日	旭川市	シングルマザー応援！ 子育てママ世代のための就職支援セミナー	ハローワーク旭川 統括職業指導官　平松　慎　氏	4
			合　　計	**14**

【北海道】

開催日	開催地	テーマ・内容	講　師	参加者数
7 月 30 日	北海道	WEB 養育費セミナー 弁護士解説による養育費のはなし	雪の街法律事務所 弁護士　小林　梨奈　氏	3
9 月 15 日	北海道	WEB 養育費セミナー 弁護士解説による養育費のはなし	雪の街法律事務所 弁護士　小林　梨奈　氏	3
			合　　計	**6**

３ 特別相談会の実施状況

開催月	相談者人数	
	旭　川	道　北
４月	0	0
５月	0	2
６月	0	0
７月	0	1
８月	2	0
９月	4	0
10 月	0	0
11 月	3	1
12 月	0	0
１月	4	0
２月	0	0
３月	3	1
計	**16**	**5**

令和４年度　旭川市福祉人材バンク事業実施状況

１　セミナー等開催状況

開催日時	開催場所	テーマ・内容	講師	参加人数
8 月 23 日	特別養護 老人ホーム 旭川ねむの きの華	（福祉マンパワー活用講習会） 第1回介護のお仕事 ～ミニ入門セミナー見学会～ 「介護の仕事と高齢者施設の特徴」 「特別養護老人ホームでの介護の仕事」	旭川市福祉人材バンク キャリア支援専門員　白河　ゆきえ 特別養護老人ホーム 旭川ねむのきの華 介護職員　折戸　翔 氏 庶務課長　田中　信二 氏	2 名 （定員 5 名）
10 月 7 日	名寄市総合 福祉センター 多目的室	（入門的研修会） 「福祉人材センター、福祉人材バンク事業の紹介、説明」	旭川市福祉人材バンク キャリア支援専門員　白河　ゆきえ ※道人材センターより講師依頼派遣	3 名 （定員設定なし）
12 月 13 日	特別養護 老人ホーム 誠徳園	（福祉マンパワー活用講習会） 第2回介護のお仕事 ～ミニ入門セミナー見学会～ 「介護の仕事と高齢者施設の特徴」 「特別養護老人ホームでの介護の仕事」	旭川市福祉人材バンク キャリア支援専門員　白河　ゆきえ 特別養護老人ホーム　誠徳園 介護課長　三浦　ひとみ 氏 介護老人保健施設サニーヒル 介護課長　遠藤　幸恵 氏 誠徳園ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ法人本部 人事企画課長　山本　貴朗 氏 サニーヒル通所ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ事業所 所長　小原　朋晴 氏	3 名 （定員 5 名）
			合　　計	**8**

２　福祉の就職説明会・ふくしのお仕事のつどいの開催状況

開催月	旭　川			道北圏域 （名寄市・士別市・富良野市）		
	開催回数	参加事業所数	参加人数	開催回数	参加事業所数	参加人数
4月	0	0	0	0	0	0
5月	1	5	9	0	0	0
6月	1	3	5	0	0	0
7月	1	5	13	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	1	3	8
10 月	1	5	15	1	3	4
11 月	1	3	1	0	0	0
12 月	0	0	0	0	0	0
1月	1	5	18	0	0	0
2月	1	13	21	2	6	20
3月	1	5	23	0	0	0
計	**8**	**44**	**105**	**4**	**12**	**32**

令和4年度　住宅要配慮者居住支援事業実績

1　セミナー開催状況

開催日時	開催場所	テーマ・内容	講師	参加人数
11 月 15 日	ときわ市民ホール 研修室 101	住まいサポートあさひかわ 居住支援セミナー 「成年後見支援制度について学ぶ」	上村合同事務所 司法書士 上村 修一郎 氏	33
			合　　計	**33**

2　総会開催状況

開催日時	開催場所	内容	参加人数
6 月 3 日	ときわ市民ホール 研修室 101	・副会長の選任について ・令和3年度事業報告について ・令和4年度事業計画について ・令和4年度予算案について	17
7 月 8 日	書類送付対応	【臨時総会】 令和4年度補正予算案について	書面審議回答 18
12 月 29 日	書類送付対応	【臨時総会】 令和4年度補正予算案の承認について	書面審議回答 18
2 月 14 日	勤労者福祉会館 小会議室B	【臨時総会】 ・協力不動産店新規登録店について ・令和5年度居住支援協議会向け国庫 補助事業の活用と申請について	13
		合　　計	**66**

3　作業部会開催状況

開催日時	開催場所	内容	参加人数
7 月 4 日	ときわ市民ホール 研修室 101	1　協力不動産店制度について （1）協力不動産店の公開について （2）制度改善策全般について 2　居住支援セミナーについて	6
8 月 24 日	ときわ市民ホール 多目的ホール 1.2	1　協力不動産店の公開について （1）協力不動産店の公開方法について （2）公開後の相談受付体制 2　居住支援セミナーについて	6
10 月 17 日	ときわ市民ホール 研修室 101	1　事業周知リーフレットについて 2　居住支援セミナーについて	7
11 月 9 日	ときわ市民ホール 会議室2	1　居住支援セミナーについて 2　令和5年度事業計画について	6
1 月 17 日	ときわ市民ホール 研修室 306	1　協力不動産店登録について 2　令和5年度事業計画について	6
		合　　計	**31**

令和4年度　地域包括支援センター運営事業実績

総合相談支援業務の月別実績件数

	来　所	電　話	訪　問	計
4月	25	96	50	171
5月	25	130	70	225
6月	20	159	95	274
7月	21	175	104	300
8月	20	148	91	259
9月	20	141	82	243
10月	29	133	95	257
11月	24	156	79	259
12月	23	170	95	288
1月	18	160	77	255
2月	31	201	81	313
3月	29	169	82	280
合　計	285	1,838	1,001	3,124

令和4年度　介護予防支援事業･総合事業実績

各月の区分別請求実績件数

	介護予防支援事業		第1号介護予防支援事業（総合事業）		合計
	直　接	委　託	直　接	委　託	
4月	91	202	91	210	594
5月	87	208	87	214	596
6月	88	217	81	218	604
7月	86	229	77	217	609
8月	84	235	73	214	606
9月	87	233	73	214	607
10月	88	234	75	207	604
11月	86	238	76	212	612
12月	84	231	79	212	606
1月	80	229	80	202	591
2月	82	220	86	210	598
3月	83	221	87	213	604
合　計	1,026	2,697	965	2,543	7,231